

第八十一回帝國議會
衆議院

石油專賣法案外二件委員會會議錄(速記)第八回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
交易營團法案(政府提出)(第四九號)
帝國礦業開發株式會社法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第七九號)
重要礦物増産法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第八〇號)

昭和十八年二月十三日(土曜日)午前十時十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 木暮武太夫君

理事川俣 清音君 理事片山 一男君

理事中村庸一郎君 理事野田 武夫君

理事森川 仙太君 理事山本 桑吉君

伊藤三樹三君 今井 健彦君

今尾 登君 川上 胤三君

金光 邦三君 河盛安之介君

安田 桑次君 小柳 牧衛君

小坂 武雄君 齋藤 憲三君

田嶋榮次郎君 高橋壽太郎君

東條 貞君 中島彌園次君

松村 光三君 西尾 末廣君

林 正男君 福田 重清君

前川 正一君 前田 善治君

正木 清君 山口喜久一郎君

山崎 常吉君 八木 元八君

吉田敬太郎君

同月十二日委員野田武夫君及南雲正朔君辭任ニ付其ノ補關トシテ松尾三藏君及松村光三君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月十三日委員松尾三藏君辭任ニ付其ノ補關トシテ野田武夫君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月十二日理事野田武夫君委員辭任ニ付同月十三日其ノ補關トシテ野田武夫君再ヒ理事ニ當選セリ

同月十二日帝國礦業開發株式會社法中改正

第六類第十一號 石油專賣法案外二件委員會會議錄

第八回 昭和十八年二月十三日

法律案(政府提出、貴族院送付)及重要礦物増産法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席國務大臣左ノ如シ

農工大臣 岸 信介君

出席政府委員左ノ如シ

商工省交易局長 山口 喬君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

交易營團法案(政府提出)

帝國礦業開發株式會社法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

重要礦物増産法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

○木暮委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、昨十二日理事野田武夫君ガ委員ヲ辭任サレマシテ、松尾三藏君ガ其ノ補關ニ委員ニナラレマシタ、所ガ本日又松尾三藏君ガ委員ヲ辭任サレテ、其ノ補關ニ野田武夫君ガ委員トナラレマシタ、就テハ理事ノ補關選舉ヲ行ヒタイト存ジマスガ、委員長ガ指名スルニ御異議ハアリマセヌデセウカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○木暮委員長 御異議ナシト認メマス、ソレデハ野田武夫君ニ理事ヲ御願ヒスルコトニ致シマス

先ヅ此ノ委員會ニ付託サレマシタ二ツノ新シイ法案ニ付テ、商工大臣カラ趣旨ノ説明ガゴザイマス——商工大臣

○岸國務大臣 帝國礦業開發株式會社法中改正法律案及ビ重要礦物増産法中改正法律案ニ付テ提出理由ヲ御説明申上ゲマス、最初ニ帝國礦業開發株式會社法中改正法律案ニ付テ御説明申上ゲマス

大東亞戰爭ノ勃發ニ依リマシテ、銅、鉛、亜鉛、鐵、滿鐵、水銀等各種金屬礦物ノ増産ノ必要ハ愈々焦眉ノ急ヲ告グルニ至ツタノデアリマスガ、戰局ノ進展ニ伴ヒ資材、勞力等ノ配分ハ極度ニ逼迫致シテ參リマシタノデ、金屬礦業關係ニ於キマシテモ、所謂企業整備ヲ行ハネバナラスコトナリマシタ結果、大東亞戰爭ヲ一轉機トシ、其ノ書面ノ必要性ノ稍、薄ラギマシタ金屬ニ付キ整理ヲ行ヒ、因テ生ズベキ機械、資材、勞力等ノ餘剩ヲ他ノ重要礦業ニ振向ケルト共ニ、之ニ因リ休廢止ノ已ムナキニ立至リマスル金屬ニ對シマシテハ、從來特ニ獎勵シテ參リマシタ關係上、與フ限リ其ノ損害ヲ輕微ナラシムルヤウ補償ノ途ヲ講ズルノ必要ヲ生ジタノデアリマス、斯カル情勢ノ下ニ於キマシテハ、產金事業ノ振興ヲ其ノ目的トシテ設立セラレテ居リマスル日本產金振興株式會社ノ獨立存在ノ意義ハ極メテ稀薄化シテ參リマスト共ニ、一方何等カノ機關ヲシテ新タニ金屬ノ整備ニ關スル事業ヲ行ハシムルノ必要ヲ生ジマシタノデ、今回帝國礦業開發株式會社ヲシテ、日本產金振興株式會社ヲ吸收合併セシメ、金屬礦業關係國策會社ヲ一元化シ、人材、資材ノ有効利用

並ニ經費ノ節約ヲ圖ルト共ニ、合併後ノ帝國礦業開發株式會社ヲシテ新タニ金屬ノ整備ニ關スル事業ヲ行ハシメ、金屬ノ整備並ニ之ニ對スル補償ノ事務ニ當ラシムルコトト致シタ次第デアリマス

次ニ重要礦物増産法中改正法律案ニ付テ御説明致シマス、重要礦物増産法ハ五年間ノ有効期間ヲ附セラレテ居ル臨時立法デアリマス、本年六月ヲ以テ滿期トナリ、效力ヲ失フコトナルノデアリマスガ、本法法律案ハ現下ニ於ケル礦業ノ實情ニ鑑ミ、此ノ有効期間ヲ延長致シマスト共ニ、所謂重點主義ト行政事務簡捷化ノ目的ヲ達成スル爲メ、之ニ所要ノ改正ヲ加ヘ、以テ戰力増強ノ基礎タル礦業ノ綜合生産力ヲ増強セントスルモノデアリマス、即チ本法法律案ノ内容ノ第一ハ、本法ノ有効期間ヲ今後更ニ五年間延長致シ、結局本法施行後十年間效力ヲ有スルヤウニ改メタルコトデアリマス、斯様ニ取敢ズ、從來ノ有効期間ヲ倍ニ致シマスルト共ニ、其ノ延長セラレタ五年ノ間ニ情勢ノ推移ヲ見マシテ、必要アリト認メタ場合ニハ、更ニ礦業法規全般ニ互リ再檢討ヲ加ヘル等、適切ナル第二段ノ措置ヲ講ズル所存デアリマス

第二ハ、礦業及ビ砂礦業ノ着手ニ付テ許可制ヲ採用シタルコトデアリマス、是ハ礦業ニ付テモ重點主義ヲ貫徹センガ爲メ、指定地域ニ於ケル指定礦物ヲ目的トスル礦業

策會社ヲ一元化シ、人材、資材ノ有効利用

並ニ經費ノ節約ヲ圖ルト共ニ、合併後ノ帝國礦業開發株式會社ヲシテ新タニ金屬ノ整備ニ關スル事業ヲ行ハシメ、金屬ノ整備並ニ之ニ對スル補償ノ事務ニ當ラシムルコトト致シタ次第デアリマス

次ニ重要礦物増産法中改正法律案ニ付テ御説明致シマス、重要礦物増産法ハ五年間ノ有効期間ヲ附セラレテ居ル臨時立法デアリマス、本年六月ヲ以テ滿期トナリ、效力ヲ失フコトナルノデアリマスガ、本法法律案ハ現下ニ於ケル礦業ノ實情ニ鑑ミ、此ノ有効期間ヲ延長致シマスト共ニ、所謂重點主義ト行政事務簡捷化ノ目的ヲ達成スル爲メ、之ニ所要ノ改正ヲ加ヘ、以テ戰力増強ノ基礎タル礦業ノ綜合生産力ヲ増強セントスルモノデアリマス、即チ本法法律案ノ内容ノ第一ハ、本法ノ有効期間ヲ今後更ニ五年間延長致シ、結局本法施行後十年間效力ヲ有スルヤウニ改メタルコトデアリマス、斯様ニ取敢ズ、從來ノ有効期間ヲ倍ニ致シマスルト共ニ、其ノ延長セラレタ五年ノ間ニ情勢ノ推移ヲ見マシテ、必要アリト認メタ場合ニハ、更ニ礦業法規全般ニ互リ再檢討ヲ加ヘル等、適切ナル第二段ノ措置ヲ講ズル所存デアリマス

第二ハ、礦業及ビ砂礦業ノ着手ニ付テ許可制ヲ採用シタルコトデアリマス、是ハ礦業ニ付テモ重點主義ヲ貫徹センガ爲メ、指定地域ニ於ケル指定礦物ヲ目的トスル礦業

策會社ヲ一元化シ、人材、資材ノ有効利用

並ニ經費ノ節約ヲ圖ルト共ニ、合併後ノ帝國礦業開發株式會社ヲシテ新タニ金屬ノ整備ニ關スル事業ヲ行ハシメ、金屬ノ整備並ニ之ニ對スル補償ノ事務ニ當ラシムルコトト致シタ次第デアリマス

次ニ重要礦物増産法中改正法律案ニ付テ御説明致シマス、重要礦物増産法ハ五年間ノ有効期間ヲ附セラレテ居ル臨時立法デアリマス、本年六月ヲ以テ滿期トナリ、效力ヲ失フコトナルノデアリマスガ、本法法律案ハ現下ニ於ケル礦業ノ實情ニ鑑ミ、此ノ有効期間ヲ延長致シマスト共ニ、所謂重點主義ト行政事務簡捷化ノ目的ヲ達成スル爲メ、之ニ所要ノ改正ヲ加ヘ、以テ戰力増強ノ基礎タル礦業ノ綜合生産力ヲ増強セントスルモノデアリマス、即チ本法法律案ノ内容ノ第一ハ、本法ノ有効期間ヲ今後更ニ五年間延長致シ、結局本法施行後十年間效力ヲ有スルヤウニ改メタルコトデアリマス、斯様ニ取敢ズ、從來ノ有効期間ヲ倍ニ致シマスルト共ニ、其ノ延長セラレタ五年ノ間ニ情勢ノ推移ヲ見マシテ、必要アリト認メタ場合ニハ、更ニ礦業法規全般ニ互リ再檢討ヲ加ヘル等、適切ナル第二段ノ措置ヲ講ズル所存デアリマス

第二ハ、礦業及ビ砂礦業ノ着手ニ付テ許可制ヲ採用シタルコトデアリマス、是ハ礦業ニ付テモ重點主義ヲ貫徹センガ爲メ、指定地域ニ於ケル指定礦物ヲ目的トスル礦業

策會社ヲ一元化シ、人材、資材ノ有効利用

並ニ經費ノ節約ヲ圖ルト共ニ、合併後ノ帝國礦業開發株式會社ヲシテ新タニ金屬ノ整備ニ關スル事業ヲ行ハシメ、金屬ノ整備並ニ之ニ對スル補償ノ事務ニ當ラシムルコトト致シタ次第デアリマス

次ニ重要礦物増産法中改正法律案ニ付テ御説明致シマス、重要礦物増産法ハ五年間ノ有効期間ヲ附セラレテ居ル臨時立法デアリマス、本年六月ヲ以テ滿期トナリ、效力ヲ失フコトナルノデアリマスガ、本法法律案ハ現下ニ於ケル礦業ノ實情ニ鑑ミ、此ノ有効期間ヲ延長致シマスト共ニ、所謂重點主義ト行政事務簡捷化ノ目的ヲ達成スル爲メ、之ニ所要ノ改正ヲ加ヘ、以テ戰力増強ノ基礎タル礦業ノ綜合生産力ヲ増強セントスルモノデアリマス、即チ本法法律案ノ内容ノ第一ハ、本法ノ有効期間ヲ今後更ニ五年間延長致シ、結局本法施行後十年間效力ヲ有スルヤウニ改メタルコトデアリマス、斯様ニ取敢ズ、從來ノ有効期間ヲ倍ニ致シマスルト共ニ、其ノ延長セラレタ五年ノ間ニ情勢ノ推移ヲ見マシテ、必要アリト認メタ場合ニハ、更ニ礦業法規全般ニ互リ再檢討ヲ加ヘル等、適切ナル第二段ノ措置ヲ講ズル所存デアリマス

第二ハ、礦業及ビ砂礦業ノ着手ニ付テ許可制ヲ採用シタルコトデアリマス、是ハ礦業ニ付テモ重點主義ヲ貫徹センガ爲メ、指定地域ニ於ケル指定礦物ヲ目的トスル礦業

策會社ヲ一元化シ、人材、資材ノ有効利用

並ニ經費ノ節約ヲ圖ルト共ニ、合併後ノ帝國礦業開發株式會社ヲシテ新タニ金屬ノ整備ニ關スル事業ヲ行ハシメ、金屬ノ整備並ニ之ニ對スル補償ノ事務ニ當ラシムルコトト致シタ次第デアリマス

次ニ重要礦物増産法中改正法律案ニ付テ御説明致シマス、重要礦物増産法ハ五年間ノ有効期間ヲ附セラレテ居ル臨時立法デアリマス、本年六月ヲ以テ滿期トナリ、效力ヲ失フコトナルノデアリマスガ、本法法律案ハ現下ニ於ケル礦業ノ實情ニ鑑ミ、此ノ有効期間ヲ延長致シマスト共ニ、所謂重點主義ト行政事務簡捷化ノ目的ヲ達成スル爲メ、之ニ所要ノ改正ヲ加ヘ、以テ戰力増強ノ基礎タル礦業ノ綜合生産力ヲ増強セントスルモノデアリマス、即チ本法法律案ノ内容ノ第一ハ、本法ノ有効期間ヲ今後更ニ五年間延長致シ、結局本法施行後十年間效力ヲ有スルヤウニ改メタルコトデアリマス、斯様ニ取敢ズ、從來ノ有効期間ヲ倍ニ致シマスルト共ニ、其ノ延長セラレタ五年ノ間ニ情勢ノ推移ヲ見マシテ、必要アリト認メタ場合ニハ、更ニ礦業法規全般ニ互リ再檢討ヲ加ヘル等、適切ナル第二段ノ措置ヲ講ズル所存デアリマス

第二ハ、礦業及ビ砂礦業ノ着手ニ付テ許可制ヲ採用シタルコトデアリマス、是ハ礦業ニ付テモ重點主義ヲ貫徹センガ爲メ、指定地域ニ於ケル指定礦物ヲ目的トスル礦業

策會社ヲ一元化シ、人材、資材ノ有効利用

權者ノ事業着手ヲ政府ノ許可ニ係ラシメ、以テ各種生産手段ヲ高能率鑛山ニ集中活用セントスルモノデアリマシテ、是ト同時ニ此ノ許可制ヲ實施スル試掘權ノ存續期間ハ其ノ進行ヲ停止スルコトヲ致シマシテ、着手許可制ガ試掘權者ニ酷トナル結果ヲ避ケテ居ルノデアリマス、尙ホ此ノ許可制ヲ實施セントスル鑛物ノ種類ハ、時局ニ鑑ミマシテ之ヲ成べく少數ニ限定致シタイト考ヘテ居リマス、又此ノ許可制ハ現在稼行中ノ鑛山ニハ一應適用セラレナイノデアリマス

ガ、唯其ノ適用ヲ免レル目的ヲ以テ本法律案施行前、急遽着手ニ取掛ル者ノ生ズルコトヲ取締ル爲メ、去ル十二月一日以降、本法律案施行ノ時期マデノ間ニ、新タニ事業ニ着手シタ者ニ付テハ、本法律案施行後一定ノ期間内ニ事業繼續ノ許可ヲ申請セシメ、此ノ許可ヲ得ラレナイ者ノ事業繼續ヲ禁止スルコトヲナシタノデアリマス

第三ハ政府ガ必要ニ應ジ期間、鑛物又ハ地域ヲ指定シテ、鑛業又ハ砂鑛業ノ出願ヲ制限又ハ禁止シ得ルコトヲナシタルコトデアリマス、鑛業又ハ砂鑛業ノ出願ハ毎年非常ナ件數ニ上ツテ居リマスガ、其ノ中ニハ或ハ其ノ出願地ガ既ニ先願ガ幾件モ重ナツテ居ル地域ヤ、所謂公害地等ニ係リ許可トナル見込ノナイモノヤ、或ハ重點主義ノ目的ヲ以テ既存ノ價值低キ鑛區ヲ整理シタ其ノ跡ハ出願シタモノヤ、其ノ地要スルニ出願ヲ認ムル必要ノナイモノガ少クナイノデアリマシテ、是等ハ要スルニ一面出願人ニ無駄ナ手數ト期待ヲ持タセ、他面行政事務ヲ煩雜ナラシメ、重點主義ト行政事務簡便化ノ趣旨ニ著シク反スルノデ、今後ハ斯カル場合豫メ一定ノ範圍ヲ指定致シマシテ、其

ノ範圍ノ出願ヲ禁止又ハ制限セントスルモノデアリマス

第四ハ、鑛業權及ビ砂鑛權ニ對スル使用權設定ノ途ヲ開イタコトデアリマス、現行鑛業法及ビ砂鑛法ニ依リマス、鑛業權又ハ砂鑛權ヲ他人ニ使用セシムルコトハ無効デアリマスガ、最近ノ情勢ニ鑑ミマス、急速ナ増產ヲ確保センガ爲ニハ、高能率企業ノ手ニ有望鑛山ノ經營ヲ移スコトガ必要デアアルノデアリマシテ、其ノ際鑛山ノ賣買ガ諸種ノ事情カラ圓滑ニ行ハレ難イ場合ニハ、鑛業權又ハ砂鑛權自體ハ原權利者ニ殘シテ置イテ、唯其ノ經營ヲ他人ニ委ネル爲メニ使用權ヲ設定シ得ルコトヲナスコトガ必要ナノデアリマス、此ノ制度ハ同時ニ石炭山ニ付テ從來カラ行ハレ來ツタ所謂斤先掘ヲ法制上認メルコトナルノデアリマスガ、使用權ハ其ノ設定、變更、移轉、消滅等ヲ總テ政府ノ許可事項又ハ命令事項トシ、増產上特ニ必要ナルモノヲ嚴選シテ之ヲ認メルノデアリマシテ、現存スル斤先掘ハ固ヨリ既定ノ方針ノ通り之ヲ整理シ、是ガ其ノ儘當然使用權ニ移行スルト云フヤウナコトハ許サナイ方針デアリマス

帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案及ビ重要鑛物増產法中改正法律案ノ内容ノ大綱ハ大體以上ノ通りデアリマス、何卒御審議ノ上御贊同アラント希望スル次第デアリマス

○本幕委員長 ソレデハ、今政府カラ提案ノ趣旨ヲ御説明ニナリマシテ、此ノ委員會ニ新タニ付託サレマシタ帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案、重要鑛物増產法中改正法律案ノ二ツハ後廻シト致シマシテ、先ヅ引續キ交易營團法案ニ付テノ審議ヲ進

メタイト思ヒマス——川上胤三君

○川上(胤)委員 交易營團ニ付キマシテ商工大臣ニ御尋ね申上ゲマス、政府ハ大東亞共榮圈ノ物資移動ノ迅速且ツ圓滑ヲ圖リマス爲ニ、昨年來交易營團法ヲ企圖サレマシテ、私共ハ其ノ雄渾ナル御計畫ニ對シマシテ贊意ヲ表シテ居ツタノデアリマス、然ルニ今次議會ニ提案サレマシタ所ノ此ノ法案ノ内容ヲ見マスルト、當初ノ御計畫ヨリハ甚ダ小規模ニナリマシテ、其ノ間ニ吾々ハ疑義ヲ生ジタノデアリマス、即チ本營團ニ依ル交易物資並ニ其ノ取扱地域ガ、各省間ニ權限ガ置カレマシテ著シク局限サレ、當初ノ御決定ニ反シマシテ非常ニ小規模ニナツタヤウニ思フノデアリマス、斯様デアリマスルト、政府ガ營團ヲ設立サレマシタ所ノ最初ノ目的トハ副ハズ、此ノヤウナ狀態デアリマス、既ニ國策機關トシマシテ活動中ノ貿易統制會ノ機構ヲ改組擴充サレマシテ、十二分ニ其ノ目的ヲ達スルノデハナイカト云フコトヲ考ヘルノデアリマシテ、敢テ新機構設立ノ必要ハナカラウト存ジマス、本年ハ決戰下ニ於ケル天目山トモ言フベキ體制デアリマシテ、物資ノ交流モ亦決戰ニ即應シテ、迅速且ツ效率的ニ遂行シナケレバナラス時デアリマス、然ルニ新タナル機構ガ茲ニ發生致シマシテ、其ノ機能ガ十分ニ活動スルニハ少クトモ一箇年ノ日子ヲ要スルコトハ、總テノ事態ニ於テ既ニ明カデアリマス、此ノ決戰下ニ於テ果シテ是ガ直チニ運用出來ルカト云フコトヲ私共ハ危懼シテ居リマス、若シ其ノ目的ニ反シテ、其ノ間ニ本營團ノ機構整備ノ爲ニ時日ヲ要スルナラバ、却ツテ茲ニ由々シキ事態ガ招來サレル、斯ウ云フコトモ考ヘナケレバナ

リマセヌ、左様ナ觀點カラ私ノ持つテ居ル質疑ヲ大臣ニ御尋ね申上ゲマス

先ヅ最初ニ地域ノ問題デアリマス、物資ノ最も豐富ナル南方占領地域、東印度、「フィリピン」、「マライ」半島、「ビルマ」、是等ノ地方ハ軍ノ直轄下ニナツテ居リマシテ、本營團ハ何等之ニ對スル權限ヲ持つテ居ラレナイヤウデアリマス、反面カラ考ヘルト、軍政治下ノ軍直轄貿易デアルガ爲ニ、斯ル一元統制ノ營團ガ必要デハナイカト云フコトモ思ハレルノデアリマスガ、全然是等ガ除外サレマシテ、本營團ハ何等ソコニ活動ガ出來ナイト云フコトハ如何デアリマセウカ、又是等ノ軍政治下ノ地域ガ何時營團ニ抱擁サレル時機ガ到來シマスカ、先ヅソレヲ承リタイト思ヒマス

○岸國務大臣 南方占領地域ガ現在ノ狀況ニ於キマシテ交易營團ノ取扱ヒノ地域外ニアリマス事柄ハ、過般本會議ニ於キマシテモ申述べタ通りデアリマス、是ハ申スマデモナク現在南方占領地域ハ軍政ガ行ハレテ居ルノデアリマス、此ノ軍政ガ行ハレテ居ルト云フコトハ、言フマデモナク作戰ガ主トシテ行ハレ、此ノ作戰ニ呼應シテ各種ノ政治經濟ガ營マレテ居ルト云フノガ現狀デアリマス、隨ヒマシテ臨軍特別會計ト云フモノガ設ケラレテ居リマシテ、是ガ一切ノ物資ノ集荷、配給、其ノ他ノ仕事ニ當ツテ居ル譯デアリマス、是ハ要スルニ現在ノ狀況ニ於キマシテハ、南方諸地域ニ於ケル經濟活動モ、其ノ地ニ於ケル一般民生ノ安定ト云フ問題モ、又其ノ地域カラ物資ヲ集メ、之ヲ我が國ノ方ニ用ヒルト云フ場合ニ於キマシテモ、總テ戰力増強ト、サウシテ作戰ノ敏活且ツ有效ニ行ハレルコトヲ助ケ

ル爲ニヤラレテ居ル譯デアリマス、サウ云フ意味ニ於テ、現在ノ狀況ニ於キマシテハ南方諸地域ノ交易營團ノ業務ノ範圍ニ入ルト云フ事柄ハ不適當ナリデアリマス、併シナガラ將來共榮團建設ノ前途ヲ考ヘマスト、此ノ地域内ニ於ケル物資ノ交流ノ中樞機關トシテ交易營團ガ設ケラレルデアリマシテ、此ノ使命ハ將來作戰ノ進行ノ段階ニ從ヒ、軍政ノ進展ノ狀況ニ伴ヒマシテ、是等ノ地域ニ於ケル物資ノ交流ニ關シマシテモ、漸次此ノ交易營團ガ中樞機關トシテ活動スルト云フ風ニナルベキモノデアルト思ヒマス、今日カラ其ノ時期トカ、或ハ何時サウ云フ風ニナルトカト云フコトヲ申スコトハ勿論適當デナインデアリマス

シテモ相當量ニソレハ必要ト考ヘマス、是等ノ重要物資ヲ交易營團ヨリ除外サレタルコトハ、此ノ共榮團ノ交易一元ノ運轉ト云フ建前ヨリ申シマシテモ、其ノ趣旨ニ悖ルモノデハナイカト云フコトヲ私共ハ思フデアリマス、之ニ對シマシテ大臣ノ御考ヘハ如何デゾガイマスカ

マスト云フト、成ベク綜合的ニ一切ノモノヲ一元のニスルト云フコトガ望マシイノデアリマスルガ故ニ、是等ノ交易ニ付キマシテモ、將來交易營團ガ十分ナ發達ヲシテ來テ、サウシテ是等專賣ヲ布イタル、或ハ特別會計ヲ設ケタル所ノ趣旨ト云フモノヲ、交易營團ガ十分達成シ得ルト云フヤウナ狀況ニナリマスレバ、之ヲ十分ニ活用シテ貴フト云フコトニ付テハ、私共ソレヲ望ンデ居ルノデアリマス、今日兎モ角凡百ノ品物ノ計畫交易ヲ國策ニ從ツテ「スミス」ニヤラナケレバナラナイト云フ必要カラ、ソレゾレ今申シマシタヤウナ考ヘデ、一應其ノ計畫交易ノ出來得ル建前ニナツテ居ルモノハ之ヲ除外シテ、其ノ他ノモノニ付テ交易營團ヲ設ケタ譯デアリマス、勿論數量ニ付キマシテハ、御話ノ通り鹽トカ、米トカ云フモノハ重要ナ役割ヲ持ツテ居リマス、併シ今日若シクハ將來ノ日本ノ食糧政策其ノ他ノコトヲ考ヘテ見ルト、米ハ成ベク日本デ自給スルト云フ方向ニ進ンデ居ルコトヲ考ヘ、而モ大東亞共榮團ノ建設ニ伴ヒマシテ、是等ノ國々、地域ニ輸出スベキ十億ノ民衆ニ對スル生活必需品、其ノ他ノ物資ノ輸出入ト云フモノハ、一般的ニ非常ニ今後多クナツテ行カナケレバナラナイト云フ見地カラ考ヘテ見マスルト、何ト申シテモ交易營團ガ取扱フ所ノ物資ハ、全體カラ見ルト決シテ其ノ重要性ヲ非常ニ減殺スルモノデハナイ、斯ウ云フ考ヘデアリマス

員ノ方ニ御伺ヒ致シマス
次ニハ外地相互間ノ交易デアリマスルガ、例ヘバ滿洲、支那ト南方地域間トノ相互ノ貿易ヲスル、是ハ過日ノ本會議デハ大東亞省ノ權限ニ屬スルモノデアツテ、本營團ハ之ニ關與シナイト云フコトノ御説明デアリマシタガ、果シテ現地ニ於キマシテ、現地出先ノ役所ニ於キマシテ、其ノ整然タル機構ヲ備ヘテ居ラレルカドウカト云フコトニ付テ、吾々民間トシマシテハ疑ツテ居ルノデアリマス、自分共ノ考ヘトシマシテハ、現地ニ居ル所ノ民間ノ貿易業者ヲ動員シテ、之ヲシテ組織的ニ一ツノ或ル會ヲ結成サセテ、其ノ會ナリ、組合ナリガ衡ニ當ルト云フコトガ、一番「スミス」ニ行クノデヤアルマイカ、斯ウ云フ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマス、勿論大東亞省ニ關係スルコトデアリマスルガ、併シ内地ノ商工省御當局ノ御考ヘトシテハ、之ニ對シテ何等力御指示ガアツタヤウニモ考ヘマスガ、如何デゾガイマスカ

○岸國務大臣 外地相互間ノ物資ノ交流ノ問題ニ關シマシテハ、今日大東亞共榮團内ニ於ケル物資ノ交流ト云フモノノ計畫ハ飽クマデ日本ガ中心トナリマシテ、之ニ基イテ大體ノ計畫ガ定メラレテ居ルノデアリマス、日本ヲ中心トシテ物ガ出テ行ク、又日本ニ入ツテ來ルト云フダケデハナクシテ、或ハ滿洲ト北支トノ關係、北支ト中支トノ關係、或ハ滿洲ト南方「タイ」等トノ關係ト云フヤウナ關係ハ、有機的ナ關係ニ於キマシテ、計畫自身ハ、ヤハリ其ノ大綱ハ日本ガ中心ニ之ヲ立デテ、サウシテ物資ノ交流ヲ計畫的ニ行ハシメテ居ルノデアリマス、唯滿洲ガ勝手ニ「タイ」ニ斯ウ云フ物ガ賣レルカラ出シテ行クト云フコトデナクシテ、常ニ日「タイ」滿

シテモ相當量ニソレハ必要ト考ヘマス、是等ノ重要物資ヲ交易營團ヨリ除外サレタルコトハ、此ノ共榮團ノ交易一元の運轉ト云フ建前ヨリ申シマシテモ、其ノ趣旨ニ悖ルモノデハナイカト云フコトヲ私共ハ思フデアリマス、之ニ對シマシテ大臣ノ御考ヘハ如何デゾガイマスカ

○川上(胤)委員 能ク分リマシタ、過日ノ本會議ニ於キマシテ商工大臣閣下ノ專賣物資ノ鹽、煙草又特別會計ニ屬スル所ノ例ヘバ米トカ、麥類、又木炭等ノ如キモノハ本營團ノ取扱フ範圍外ニナツテ居ル、是等ノ物資ハ交流物資全體カラ見ルト、極メテ一部分デアルカノヤウナ御説明ガアリマシタガ、私共ハ之ヲ承ツテ非常ニ奇異ニ感ジタノデアリマス、例ヘバ專賣法中ノ鹽ニ付テ申シマスナラバ、北支ニ於ケル長蘆鹽トカ或ハ青島鹽、是等ノ如キモノハ其ノ產出ハ頗ル大量デアリマシテ、我が國ニ於ケル食糧竝ニ工業鹽、取分ケ化學工業ノ鹽高ハ非常ニ龐大ナモノガアリマス、又米デアリマスガ、佛印、「タイ」ノ產出米ハ今日我が國ノ食糧ヲ解決スル上ニ於キマシテハ、ナクテハナラナイ所ノ大ナル役割ヲ果シテ居ル輸入品目中ノ大宗デアリマス、又支那ヨリ輸入スル所ノ木炭ニシマシテモ、燃料缺乏ノ現在ニ於キマシテハ、又將來ニ於キマ

シテモ相當量ニソレハ必要ト考ヘマス、是等ノ重要物資ヲ交易營團ヨリ除外サレタルコトハ、此ノ共榮團ノ交易一元の運轉ト云フ建前ヨリ申シマシテモ、其ノ趣旨ニ悖ルモノデハナイカト云フコトヲ私共ハ思フデアリマス、之ニ對シマシテ大臣ノ御考ヘハ如何デゾガイマスカ

シテモ相當量ニソレハ必要ト考ヘマス、是等ノ重要物資ヲ交易營團ヨリ除外サレタルコトハ、此ノ共榮團ノ交易一元の運轉ト云フ建前ヨリ申シマシテモ、其ノ趣旨ニ悖ルモノデハナイカト云フコトヲ私共ハ思フデアリマス、之ニ對シマシテ大臣ノ御考ヘハ如何デゾガイマスカ

シテモ相當量ニソレハ必要ト考ヘマス、是等ノ重要物資ヲ交易營團ヨリ除外サレタルコトハ、此ノ共榮團ノ交易一元の運轉ト云フ建前ヨリ申シマシテモ、其ノ趣旨ニ悖ルモノデハナイカト云フコトヲ私共ハ思フデアリマス、之ニ對シマシテ大臣ノ御考ヘハ如何デゾガイマスカ

洲トノ關係ノ交流物資ヲ考ヘテ、大體本年ハ「タイ」カラドレダケノ米ヲ持ツテ來ル、ソシテ日本ハ之ニ對シテ「タイ」ニ物ヲ出スコトガ出來ナイ、其ノ代リニ滿洲カラ出ス大豆トカ、其ノ他ノ農産物ヲ「タイ」ニ送ラウ、サウシテ日本ハ滿洲ニ必要トスルモノヲ送ル、サウシテ第三國ヲ一聯トシテ決濟ヲ考ヘテ行クト云フヤウナコトガ成立ツテ行ク譯デアリマス、隨ヒマシテ計畫其ノモノハ飽クマデ日本ニ於テ是ノ大綱ヲ立テテ行ク、是ノ實施ニ付キマシテハ、各現地ニ應ジタソレゾレノ機構ガ現在出來テ居ルモノモアリマスシ、將來是ガ強化擴充サレテ行カナケレバナラス、一ツノ考ヘ方ハ營團ガ是等ノ地域ニ分團ヲ設ケテ、サウシテ營團ガ中心ニナツテ是ガ相互間ノ問題モ、物資ノ交流ニモ當ルト云フ考ヘ方モ一ツノ考ヘ方トシテ考ヘラレノデアリマス、併シナガラ現地ニハ現地ノソレノ事情ガアリ、又既ニ御承知ノ通り滿洲ニ於キマシテハ、一般生活必需品ヲ取扱フノニハ滿洲生活必需品會社ト云フモノガ出來テ居リマス、又向フカラ出ス所ノ農作物ニ付キマシテハ、滿洲農産公社ト云フヤウナモノガ出來テ居リマシテ、一元のニ取扱フ機構ガ出來テ居ルノデアリマス、又中支、北支ニモソレノ機構ガ從來カラアリマスノデ、是等ヲ整備シ強化致シマシテ、今申シマシタ日本ガ中心トナツテ作ツテ居ル所ノ大キナ物資交流ノ計畫ニ從ツテ、各地域相互間ノ物資ノ交流ガ出來ル、サウシテ日本ニ出入リスル關係ニ付テハ、此ノ交易營團ガ其ノ實行ニ當リ、將來是等現地各機構ガ整備サレニ付キマシテハ、十分交易營團ト實質的ノ關聯ヲ持ツヤウニ、或ハ人ノ上カラ、或ハ資本

等ノ上カラ相當有機的ノ關係ニ致シマシテ、十分圓滑ナル連絡ガ取レルヤウニ持ツテ行キタイト考ヘテ居リマス

○川上(胤)委員 御説明ニ依ツテ能ク分リマシタガ、物動計畫ガ物資ヲ基準ニシテ居ルト云フコトヲ考ヘマス、ドウシテモ外地相互間ノ物資ノ交流ニ付キマシテモ、ヤハリ營團ガ分團ヲ設置シテ、商工省ガ之ニ對シテ指示ヲ與ヘルト云フコトガ、一番純粹ナ行キ方デハナイカト私ハ常カラ考ヘテ居リマス、本法ガ施行サレマス、ドウカサウ云フコトニ早クナルヤウニ希望致シマス

次ニ組織ノ變動デアリマスガ、昨年一月ニ貿易統制會ガ生レマシテ、ソコデ貿易組合トカ、從來ノ貿易團體ハ貿易ノ國家管理的輸出入調整機關タル地位ヲ附與サレマシテ、純國家機關トシマシタ立場カラ、此ノ統制會ヲ十分ニ利用シタノデアリマス、又同ジク昨年ノ三月ニ重要物資管理營團ガ設立サレマシテ、漸ク是等ノモノガ軌道ニ乗ツテ圓滑ナル活動ヲセントスル時ニ、今回此ノ交易營團法ノ設立トナル譯デアリマス、斯クノ如ク常々組織ガ變ルトシマス、又來年ニナリマス、今度ハ交易營團ガ國營ニナルノデハナイカト云フヤウナコトヲ業者ハ心配シテ居ルノデアリマスガ、此ノ點如何デアリマスカ

○岸國務大臣 御懸念ノ如ク徒ラニ機構ヲイデリマシテ、此ノ間ニ於テ色々能率ガ低下スルトカ、或ハ混亂ヲ生ズルト云フヤウナ事柄ハ、此ノ緊迫シタ時局下ニ於キマシテ極力避ケナケレバナラスコトハ、言フヲ俟タナイノデアリマス、私共モ全然其ノ考ヘデアリマシテ、貿易機構ノミナラズ其ノ他ノ機構ニ關シマシテハ、徒ラニ機構ヲイ

デルト云フ事柄ニ付テハ極力之ヲ避ケテ居ルノデアリマス、此ノ交易ノ狀況ヲ見マスルト、御話ノ如ク一面貿易統制會ト云フモノガ漸ク軌道ニ載ツテ來マシタ、又今後此ノ交易營團ガ取扱ヲシヨウトシテ居ル物資管理ノ問題ニ付キマシテモ、重要物資管理營團ガ漸ク其ノ仕事ノ緒ニ就イテ居ルコトモ御説ノ通りデアリマス、所ガ交易ノ狀況カラ見マスルト、貿易統制會デ十分デハナイカト云フ意見デアリマスガ、是ハ實ハ十分デナイノデアリマス、貿易統制會デハ色々ナ物資ノ調整ノ事柄ハ一應ヤツテ居リマスガ、今日非常ナ問題ノ一ツハ、御承知ノ通り圓域ニ於ケル物價ノ差額カラ來テ居ル價格ノ非常ナ相違ト云フコトガ、物資交流上非常ナ障礙ヲナシテ居ルト云フコトデアリマス、而モ此ノ地域ニ於ケル物價ノ水準ガ違フト云フ問題ニ關シマシテハ、是ハソレゾレ深イ理由ガアリマシテ、之ヲ一舉ニシテ日本中心ノ價格水準ニ引下ゲルト云フ事柄ハ實際ハ出來ナイノデアリマス、ソコデ此ノ間ヲ調整スル爲ニハ貿易統制會ノ下ニ各調整組合等ガアリマシテ、價格差ノ調整ニ當ルベク調整資金ノ積立トカ、調整料ノ取立ト云フヤウナ問題ガアツタノデアリマスガ、是ガ實際ニ出來テ居ラナイノデアリマス、即チ物價ト云フモノハ色々ナ情勢デ時々動イテ來ル、而モドウシテモ調整料ト云フヤウナモノハ固定的ナモノニナラザルヲ得ナイ、其ノ結果トシテ尙ホ調整料ト價格トノ間ニ差ガ出テ來テ、色々ソコニ物資ノ交流ノ圓滑ヲ妨ゲルト云フ實情ガ起ツテ參リマス、ドウシテモハ一ツノ機關ニ此ノ價格差ヲ完全ニ調整スルナニヲシナケレバナラス、是ハ唯從來ノ統制會ガヤツテ居

ルヤウナ統制ノヤリ方デハ出來ナイノデアリマス、自ラ賣買ノ一切ノ責任ヲ負フ、所謂輸出、輸入ヲ一切自分デ自分ノ計算デヤルト云フ一ツノ一元のノ機構ヲ作ラナイト、其ノ價格差ハ調整出來ナイト云フノデ、今回之ヲ作ツタノデアリマス、唯併シ幸ヒニ統制會ガ或ル點マデ發達シテ來テ居リマスシ、又重要物資管理營團ノ方向ニ付テ考ヘマス、今後ノ重要物資ノ管理ト云フ事柄ハ、殆ンド國內ニ於ケル重要物資ノ管理ニ付キマシテハ先ヅ一順シタノデアリマス、勿論マダ管理營團ノ活動スル餘地ハアリマスケレドモ、今後ノ重要物資ノ管理ト云フコトハ、此ノ大東亞共榮圈カラノ交易物資ヲ目當テニシナケレバ、大キナ重要物資ノ管理ハ殆ド出來ナイ、隨テ此ノ大東亞共榮圈內ノ交易ト云フコト、重要物資管理營團ノ仕事ヲ結合ハセナイト、本當ノ物資ノ管理ト云フ使命ガ達セラレナイト云フ狀況ニナリマシタノデ、是等ヲ併セテ今回交易營團ヲ作ラウト云フコトニ相成ツタ譯デアリマス、而シテ御懸念ノ如ク是ガ更ニ一年モ、或ハソレ以上モ實際ノ活動ガ出來ナイノデハナイカト云フコトデアリマスガ、幸ヒニ統制會及ビ重要物資管理營團等ガ或ル點マデ發達シテ來テ居リマスノデ、之ヲ今回交易營團ガ出來マスト共ニ解消シマシテ、而モ兩方ノ機能、組織等ヲ巧ミニ此ノ新シイ機構ノ方ヘ取入レテ參リマス、其ノ移リ變リノ時ノ混亂乃至ハ能率低下ト云フコトヲ極度ニ避ケマシテ、短イ期間デ其ノ機能ヲ十分達シ得ル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○川上(胤)委員 次ニハ前段ノ調整機關ノ整備問題ニ付テ御尋ネ申シタイ、現在貿易

統制會ノ外廓團體トシマシテ、輸出輸入調
整機關ハ、日本貿易振興株式會社或ハ其ノ
他ノ組合ヲ合ヘセマス約五十五社アリマ
スルガ、是等ガ取扱フ商品事情ハ特ニ數限
リナインデアリマシテ、其ノ生産部門ニ於
キマシテモ亦現地ノ關係、或ハ配給部門ニ於
キマシテモ相當練達堪ナル社員ガ之ニ從
事シテ居リマシテ、今デハ國策機關トシテ
活動最中デアリマス、今回此ノ營團ガ新設
サレマシタガ、此ノ廣汎ノ土地ノ、廣汎ナ
ル凡ユル物資ニ對シマシテ、營團自體ガ實
際ノ事務ヲ執行フト云フヤウナコトハ、一
寸素人ガ考ヘマシテモ不可能ノヤウニ思フ
ノデアリマス、只今商工大臣ノ御説ニ依リ
マス、營團自體ノ損益ニ於テ自體ガ仕事
ヲスルコトガ理想デアアル、斯ウ申サレマシ
タガ、勿論此ノ理想ハ結構デアリマス、結
構デアリマスガ徒ニ龐大ナル機構ニナリマ
スト、其ノ間ニ又事務ノ混亂ヲ來タシ、營
團其ノモノノ目的ノ達成ニ大ナル支障ガア
ルノデハナイカ、特ニ又此ノ調整機關ハ、從
來政府ガ指導サレテ出來タ所ノ國策機關デ
アリマス、私共ノ考ヘルニ、此ノ多數ノ調
整機關ヲ營團ノ下部組織トシテ、之ヲ營團
ノ指揮命令ノ下ニ一元的ニ動かス、サウシ
テ各調整機關ノ持つテ居ル特長ヲ十分ニ活
カスコトガ一番良イノデハナイカ、徒ラニ理
想ニ走ツテ是等ノ調整機關ヲ解消スルコト
ハ、却ツテ其ノ事務ノ引繼中デモ混亂ヲ來タ
サナイカ、斯ウ云フ懸念ヲ持チマスノデ、
大臣ノ御考ヘヲ伺ヒマス

○岸國務大臣 從來アリマスル所ノ調整機
關ヲ、交易營團ガ出來タ場合ニドウスルカ
ト云フ問題ニ付キマシテハ、理想トシテハ
言フマデモナク是等ノ調整機關ノ所謂調整

機能ト云フモノヲ、交易營團ニ一元化スル
コトガ最モ望マシト思ヒマス、併シナガ
ラ現實ノ問題カラ申シマス、今御話ガア
リマシタ通り、是ガ事務能率ヲ妨ゲルトカ、
或ハ其ノ混亂ヲ生ズルト云フヤウナ問題モ
考ヘナケレバナラス、又交易營團ソレ自體
ノ機構ノ整備強化、組織ガ十分出來ナイノ
ニ下ダケ搔込シテ、ソレデ果シテ行ケルカ
ドウカト云フ問題モアリマスノデ、ソレ等
ヲ睨ミ合ハシテ漸進的ニ進ミタイト思ヒマ
ス、其ノ調整機關ノ調整機能ヲ一切交易營
團ニ引繼ギマシテ、此ノ方ニ吸收致シマシ
タ場合ニ於キマシテモ、今日ノ調整機關ハ
調整機能ノ外ニ色々ノ附帶的ナ仕事ヲシテ
居ツテ、其ノ仕事ガ交易營團ガヤルノニハ
適セナイヤウナ、業界全體ノ一ツノ懇談會
トカ或ハ色々ナ共同ノ研究ヲスルトカ、或
ハ檢査ヲスルトカ云フヤウナ共同施設のナ
仕事ト云フモノハ、從來ノ調整機關ヲ少シ變
形致シマシテ、サウ云フ機能ハ殘シテ置ク
ト云フヤウナ問題モアリマセウ、又當分交
易營團デ吸收シナイヤウナ機關ニ付キマシ
テハ、御説ノ如ク之ヲ交易營團ノ下部機構
トシテ指揮シテヤツテ行クト云フコトデ進
ンデ參リマシテ、此ノ間ニ於ケル混亂等ハ
極力避ケテ行キタイ、斯ウ思ツテ居リマス
○川上(胤)委員 只今大臣ノ御説明デ能ク
分リマシタガ、是ト並行シテ、從來ノ多數
ノ貿易業者ノ問題デアリマス、勿論只今御
説ノ通りニ、營團自身ガ生産部門ヨリ配給
部門ニ至ル末端マデ複雜ナル事務ヲスルコ
トハ、到底出來ナイコトハ分リ切ツテ居リ
マス、ソコデ從來ノ貿易業者ヲドウスルカ、
是等ノ貿易業者ハ、御承知デアリマセウガ、
過去ニ於キマシテハ其ノ當時ノ國策ノ線ニ

沿ヒマシテ、世界ノ到處ニ凡ユル困苦缺
乏ニ堪ヘテ、我が國ノ商品ノ紹介並ニ國家
ノ役ニ立ツ所ノ商品ノ輸入ニ從事シテ居ツ
タノデアリマス、其ノ功績ハ相當大キナモ
ノデアアル、斯ウ考ヘテ居リマス、勿論今回
營團ガ出來マシタラ、是等ノ業者モ自分ノ
下部ニ使ツテ、サウシテ業者ノ持つテ居ル
知識經驗ヲ全面的ニ活用スル、ソコデ其ノ
最高度ノ活用ニ依ツテ初メテ交易營團ノ本
來ノ機能モ發揮出來ル、斯ウ云フヤウニ考
ヘテ居リマス、而モ第三國向輸出業者ハ先
般政府ノ提出サレマシタ所ノ貿易業整備要
綱ニ準ジマシテ、從來國內ニ千九社アリマ
シタモノガ僅カ七百七社ニ整理統合サレタ
ノデアリマス、又滿洲、支那、關東州、北
ノ方面ノ貿易業者ハ昭和十四年度ニハ四千
九百九十三社アリマシタ、其ノ後政府ガ輸
出實績ノ過少ナルモノニ對シ、輸出割當ヲ
ナサザル方法ヲ以テ之ヲ整理統合サレマシ
タ、勿論是等ノ段階ヲ踏シテ相當ノ犧牲ヲ
拂ツテ來タモノデスカラ、今回ハ之ヲ當然
御利用ニナルト思ヒマスガ、ソレニ對シマ
シテ、御意見ハ如何デゴザイマスカ

○岸國務大臣 交易營團ガ出來マシテモ、
所謂交易營團ガ一切ノ交易ノ事務ヲ直營ス
ルト云フ考ヘ方デハ實ハナインデアリマス、
交易營團ガ物資ニ付キマシテ或ハ直營スル
ヤウナモノモ皆無トハ申サレマセウガ、私
ハ是ハ極力狭ク致シマシテ、唯交易營團ノ
設ラレマスル趣旨ガ、全體ノ綜合計畫ノ最
モ實情ニ適シタ計畫ノ樹立ニ參照シ、又政
府デ決定シタ其ノ計畫ヲ計畫通り實施スル
竝ニ此ノ共榮圈內ニ於ケル價格差ノ調節ト
云フモノヲ完全ニ行フト云フ所ニ其ノ使命
ガアルノデアリマシテ、一切ノ貿易ヲ是ガ
直營スルト云フ考ヘ方ハ實ハ持つテ居ラナ
イノデアリマス、隨ヒマシテ先程何カ一寸
サウ云フ懸念ガアルト云フ御話デアリマシ
タガ、貿易ヲ國營ニスルト云フヤウナ考ヘ
方ハ政府ハ全然持つテ居ラナイノデアリマ
ス、唯此ノ交易營團ヲ作ツタノガ國營ノ前
提デアルト云フヤウナ意味デモ全然ナイン
デアリマス、隨ヒマシテ從來ノ貿易業者ヲ
活用シテ行クト云フコトハ、全面的ニ十分
考ヘテ行カナケレバナラナイト思ツテ居リ
マス、ソレデハドウ云フ風ニ使ツテ行クカ
ト云フコトニ付キマシテハ、色々實際ヤツ
テ見マス、尙ホ今日豫想シテ居ルヨリ以
外ニマダ使ヒ方ガアルダラウト思ヒマスガ、
今日ニ於キマシテモ、此ノ交易營團ガ取扱
ヒマシテモ、其ノ交易ヲ實務ヲ擔當スル人、
即チ集荷シタリ之ヲ輸出スル場合ニ於ケル
輸出ノ手續、其ノ他輸出ニ付テ一切ノ荷物
ヲ扱ヒ等ノ、交易實務ト云フモノヲ擔當シ
テヤルト云フヤウナ仕事ニ使フ、或ハ交易
營團ノ受託者トシテ委託ヲ受ケテ、是ノ仕
事ヲサセルト云フ場合モアルト思フノデア
リマス、又先程御話ガアリマシタ調整機關
ガ或ル點マデ殘ツテ行ク譯デアリマスカラ、
其ノ調整機關ノ下ニ於ケル交易ノ實務擔當
者ト云ヒマスノハ、現在行ツテ居ルト同ジ
ヤウナモノデヤツテ行クト云フヤウナ場合
モアリマス、併シ唯何レノ場合タルヲ問ハ
ズ、是ハ既ニ今日ニ於キマシテモ、過去ニ
於ケル貿易トハ非常ニ違ツテ居ルノデアリ
マス、ソコデ從來長イ間日本ノ貿易ノ第
一線ニ立ツテ非常ナ活躍ヲシテ國策ニ貢獻
セラレタコトハ今御話ノ通りデアリマス、
其ノ時代ニ於テハ自由活動ノ下ニヤツテ居
ルノデアリマスカラ、一切ノ危險モ自分ガ

負擔シテヤル、又或ル意味ニ於テハ一面非常ナ危險ガアルト同時ニ、非常ナ面白味モアル、所ガ今後ニ於キマシテハ、何レノ場合タルヲ問ハズ、其ノ功績ニ對シマシテ、一定ノ手数料トカ或ハ歩合ト云フモノガ定メラレテ、之ニ依ツテ仕事ヲシテ行クト云フコトニ相成ルト思フノデアリマス、是ハ實ハ交易ノ實體ガ最近ニ於テ既ニ變ツテ居ツテ、貿易業者ノ性質モサウ云フ風ニ變ツテ來テ居ルノデアリマス、今後交易營團ガ出來マス、ソレガ一層明確ニナルト云フダケノ問題ダト思ヒマス、此ノ點ハ十分ニ活用スルト云フコトニ付キマシテハ、今申シマシタヤウナ凡ユル方面カラ之ヲ活用スル、併シナガラ現在アル所ノ貿易業者ノ數ガ其ノ儘ニ殘リ得ルカドウカト云フ問題デアリマスガ、此ノ點モ別ニ交易營團ヲ作ルカラ、交易營團デ扱ツテミルト、ドウモサウ澤山ノ數ガ居ツテハ面倒クサイカラ整理シテシマハウト云フヤウナ考ヘ方ハ全然持ツテ居リマセス、唯今日東亞共榮圈ニ於ケル物資ノ交流狀況ハ、御承知ノ通り戰爭ノ段階ト常ニ密接ナ關係ガアルノデアリマスケレドモ、中々思フダケ澤山ナ物資ガ互ニ交流スルト云フコトハ、現實ノ問題トシテ許シレテ居ラナイ、或ハ輸送其ノ他ノ點カラ許サレテ居ラナイ、斯ウ云フ點カラ見マス、現實ニ扱フ所ノ數量ガ餘リ多クナイ、サウスルト多數ノ人ガ僅カバカリノ取扱量ヲ以テ今申シマシタヤウナ歩合ヤ手数料デ成リ立ツテ行クカドウカト云フコトヲ考ヘテ行クト、中々成リ立ツコトガ難カシイト思フノデアリマス、此ノ意味ニ於テ、既ニ過去ニ於テ相當整理ヲ進メテ來タノモ

ソコニアルノデアリマス、サウ云フ事柄ハ今後ニ於テモ起ツテ來ヨウト私ハ思フノデアリマス、現ニ圓域ノ扱人ノ中ノ一部ハ、非常ニ過少割當ノモノハ現實ニ割當ヲシナイト云フヤウナヤリ方デ、相當ノ數ノモノガ斯ウ云フ部面ニ於テハ尙ホ整理ト云フコトガ起ツテ來ルデセウケレドモ、是ハ交易營團ガ出來ルカラ、交易營團設立ニ伴ウテ貿易業者ヲ整理スルトカ云フ問題デハ全然ナイノデアリマス、此ノ點ハハツキリ區別ヲシテ置イテ貰ヒタイト思ヒマス、隨テ過去ニ於ケル整理サレタ第三國同貿易業者、圓域貿易業者ト云フモノハ、極力今申シマシタヤウナ方法デ之ヲ活用スル、尙又整理統合サレテ出ル所ノモノニ付キマシテハ、或ハ交易營團其ノモノノ中ニ、其ノ社員トカ何トカ云フヤウナ意味ニ於テ活動シテ貰フ方モアリマセウシ、或ハ大東亞共榮圈全體ニ出來テ居リマスル色々ナ物資取扱ノ機關ノ構成者トシテ活動シテ貰フ方モアリマセウシ、或ハ將來大東亞共榮圈ニ於ケル地域ノ、物資ノ集荷配給等ノ仕事モ、漸次吾々日本人ノ手ニ於テ行ナツテ行カナケレバナラヌノデアリマスカラ、其ノ方面ノ活動ニ將來出テ行ツテ貰フト云フヤウナ部面モアラウト思ヒマス、何レニ致シマシテモ、過去ニ於ケル是等ノ人ノ持ツテ居ル知識、經驗、才能ト云フモノハ十分活用シテ行キタイ、斯ウ思ツテ居リマス

次ハ營團ノ人事ノ問題デゴザイマス、傳ヘル所ニ依ルト、本營團ガ出來マス、其ノ總裁トカ其ノ他重要ナル「ポスト」ニハ官界ヨリノ天降リ人事ガアル、或ハ過去ニ於テ官界ニ居ラレテ、今ハ浪人セラレテ居ル方、之ニ對スル天降リ人事ガアルト云フコトヲ噂シテ居リマス、私共ハ時局下サウ云フコトハナイト考ヘマスガ、之ニ對スル御考ヘヲ承リタイ、又民間ヨリ採用サレルト致シマシテモ、或ル特定ノ大商社ノミニ限ラレマスコトハ、是モ營團運營上極メテ不公平ナコトガ起ルト考ヘテ居リマス、此ノ營團ノ人事ニ付キマシテハ、成ベク大中小ノ交易者ヲ問ハズ、廣ク其ノ知識經驗ヲ御採リ下サツテ、最高度ニ之ヲ活用シテコソ、營團ノ機能ガ十分發揮出來ル、斯様ナ考ヘヲ持ツテ居リマス、以上二點ニ付キマシテ御伺ヒ申シマス

○岸國務大臣 營團今後ノ運營活動ノ中心ヲナスモノハ人デアリマスノデ、是ガ人事ニ付キマシテハ私モ慎重ニ考慮ヲ致シテ居リマス、一言以テ言ヘバ、要スルニ適材ヲ適所ニ置クト云フコトニ中心ヲ置イテ考ヘテ居リマシテ、十分業界ノ知識、經驗、才腕ト云フヤウナモノヲ中心ニ、交易營團ノ運營ガ最も效率的ニ行クヤウナ人事ヲ考ヘテ行ク積リデアリマス、世間一般ニ於キマシテハ、或ハ天降リ人事ト云フヤウナコトヲ豫想シテ、色々ナ懸念ヲ持ツテ居ラレル節モアルヤウニ聽クノデアリマスガ、私ハ交易營團ノミナラズ、其ノ他ノ重要國策機構ニ付キマシテモ、商工省ニ關シマスル限り、實ハ從來トモサウ云フ考ヘデ人事ヲ行ツテ居ラナイノデアリマス、又此ノ人事ガ大キナ商社ノ一、二ノモノニ限ラレテ居ツテ、中小ノ商社ナリ、或ハ地域的ニ言ツテモ東京ニ偏シテ關西ノ方ノコトヲ考ヘナイト云フヤウナ懸念モアルヤウニ思ツテ居リマスガ、サウ云フコトデナシニ、廣ク適材ヲ適所ニ置クト云フ意味デ、立派ナ人事ヲシタイト考ヘテ居リマス、唯人事ニ於テ同時ニ考ヘナケレバナラヌコトハ、色々ナ勢力ガアルカラ、ソノ均衡ヲ保タセル爲ニソレムノ所カラ形式的ニ代表ヲ持ツテ來ル一應額ヲ揃ヘルト云フヤリ方モ、實際出來上ツタ運用ハ拙イノデアリマシテ、出來レバ總裁ノ意思ガ下マデ有機的ニズツト通ルト云フ人事デナイト、餘リ寄木細工ミタイナコトヲスルト、形ダケ整ツテ魂ガ入ラヌト云フヤウナ點モアリマスノデ、サウ云フ點モ十分頭ニ入レテ、世間カラ色々ナ疑念ノナイヤウナ、而モ交易營團トシテ立派ナ活動ノ出來ルヤウナ人事ヲ考ヘタイト思ツテ居リマス

○川上(胤)委員 只今大臣カラ總裁ノカト云フコトニ付テ言及サレマシタガ、從來ノ統制會ガ極メテ不活潑デアル、ドウモ活動ガ不振デアルト云フコトヲ言ハレテ居リマス、其ノ原因ハ、大體ガ其ノ機構ガ龐大デアルト云フコト、一面ニ於キマシテ寄合世帯デアル爲ニ總裁ノ人事ニ對スル權力ガ滲透シナイ、是等ノ缺點ヲ擧ゲラレテ居リマスガ、ドウカ今回ノ營團ガ設立サレマシタナラバ、サウ云フ從來ノ弊ハ是非トモ除去サレンコトヲ希望スルノデアリマス

次ニ御尋ネシタイコトハ、此ノ營團ノ運營ニ對シテ評議員トカ、評議會トカ、之ニ類スル參與機關ヲ御設ケニナリマスガ、若シサウ云フ參與機關ヲ御設ケニナルノデシタラ、成ベク民間ノ知識經驗ニ富シダ人達ヲ充テ

ラレンコトヲ御願ヒスルノデアリマス、從來政府ノ總テノ會ノ參與機關ト云フモノハ、專門ノ民間ヨリハ、却テ只今大臣ノ仰シヤツタ通りニ……

○本署委員長 川上君、御發言中デスガ、初メニ申上ゲタ通り大臣ニ對スル質疑ノ中心トシテ、是カラ出來ル交易營團ノ機構トカ運營ト云フ細カイコトハ、後デ交易局長カラ聽ケバ宜シイノデスカラ、大キナ問題ダケ一ツ御聽キ下サルヤウニ御願ヒ致シマス

○川上(胤)委員 承知シマシタ——ソレカラ此ノ營團ハ現在ノ時局ノ要求ニ應ジテ生マレタモノデアリマスガ、是ハ何時マデ存續シマスカ、御見込ヲ承リタイト思ヒマス

○岸國務大臣 先刻來申述ベマシタヤウニ、此ノ戰時下ニ於テ今諸ノ狀況ガ起ツテ來ルコトニ對應スル爲ニ生マレテ來タモノデアリマシテ、是ハ戰時ニ對シテノ機構デアアル、斯ウ云フ風ニ御諒解願ヒタイ、然ラバ戰時ガ終ツタラドウナルノダト云フ問題ガ當然出テ來ルト思ヒマスガ、ソレハ其ノ時ノ情勢ニ基イテ最モ適當ナ方法ヲ考ヘラルベキモノデ、今カラ豫定シテ戰後ノモノヲドウスルト云フコトハ適當デナイト思ヒマス

○川上(胤)委員 以上ヲ以テ大臣ニ對スル質問ハ終リマス、詳細ナコトハ後ニ保留致シマス

○本署委員長 川上君ノ大臣ニ對スル質問ハ終ツテ、交易局長其ノ他政府委員ニ對スル質疑ヲ保留スルト了解シテ宜シウゴザイマスナ——ソレデハ大臣ニ對スル質問ニ限ツテ中島君

○中島(彌)委員 只今川上君ノ質問ニ對シテ大臣ガ御答ヘニナリマシタ點ニ付テ御伺ヒシタイコトガアルノデアリマス、川上君

ノ質問デ、地域ニ付テ南方ノ除外ト云フコトハ、大臣ノ御答辯ニ依リマシテ明カニナツタノデアリマスガ、尙ホ臺灣、朝鮮ノ如キヲ除外サレテ居ルノハドウ云フ譯デスカ

○岸國務大臣 臺灣、朝鮮ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ先般内外地一元化ノ方針ヲ執リマシテ、從來ノヤウナ所謂外地トシテノ扱ヒヲセズニ、内地ノ延長デアアル、此ノ間ニ於ケル物資ノ交流ハ、内地間ノ物資ノ交流デアルト云フ取扱ニナツテ居リマス、隨テ所謂此ノ關係ニハナラナイ、斯ウ御諒承願ヒマス

○中島(彌)委員 内地間ノ物資ノ交流ト云フ取扱ニシテモ、ヤハリ此ノ交易營團ノ範圍内デヤツテ置イタ方宜イノデアアリマセスカ

○岸國務大臣 大體臺灣朝鮮ニハ交易營團ノ支團ト言ヒマスガ、支店ト言ヒマスガ、サウ云フモノヲ設ケテ行ク積リデアリマシテ、是ハ一括シテ交易營團ノ丁度内地ト同ジ扱ヒニシテ行キタイ、斯ウ思ツテ居リマス

○中島(彌)委員 外地ト同ジ扱ヒデ、サウシテ交易營團ノ支店ヲ設ケルト云フノデスガ、朝鮮、臺灣ノ分ハ特殊會社ガ現ニヤツテ居リマスカラ、ソレヲ營團ノ分團カ何カニスルノデスカ

○岸國務大臣 現在アリマス機關ハ、漸次交易營團ニ統合シナケレバナラヌト思ヒマスガ、其ノ中間ニ於キマシテハ十分連絡ヲ執ツテ移リ變ツテ行クト思ヒマス

○中島(彌)委員 分團組織デヤルノデスカ

○岸國務大臣 サウデス

○中島(彌)委員 ソレカラ地域關係ニ於キマシテ、支那ニハ俗ニ軍配組合ト言ヒマスガ、サウ云フモノハ分團ニスルノデスカ、

分團ニシナイノデスカ、是等ガ營團ノ相手ニナルカナリマセスカ

○岸國務大臣 現地ニ於ケル機構ニ付キマシテハ、ドウ云フ形ヲ執ルカト云フコトハ、マダ政府内部ニ於テモハツキリ決マツテ居リマセヌ、一面交易營團ノ分團ガサウ云フ地域ニ出來テ行クト云フ事柄ニ付テハ、交易營團ノ仕事ヲ一元化ノ意味カラ言フト、非常ニ都合ガ宜イノデアリマスガ、同時ニ現地ノ實情モアリマシテ、今日必ズ分團ノ形ヲ執ルカ、分團ハ絕對執ラナイカト云フ風ナ問題ハマダ申上ゲラレナイノデアリマシテ、其ノ點ニ付キマシテハ將來現地ノ事情モ十分考ヘ、ソレト連絡ヲ密ニスル方法ニ付キマシテハ、具體的ニ大東亞省ト相談ヲシテ居ルト云フ狀況デアリマス、一應ハ今ノ軍票組合トカ、北支ニ於キマシテモ滿洲ニ於キマシテモ、ソレハアリマス機關ヲ、一應其ノ儘交易營團ノ相手方ノモノヲ、コチカラ輸出スル場合ニハ輸入スル相手方、向フガ輸出スル場合ニハコチラノ輸入スル相手方ト云フ相手方トシテ一應關係ヲ持ツテ行ク、此ノ間ノ關係ハ先程モ申シマシタヤウニ、或ハ分團ナラバ一番ハツキリスルノデスガ、分團ニナラヌトスレバ、人的ニ或ハ資本的ニ連絡ヲ取ルト云フ風ナ方法ニ付テ、今具體的方法ヲ考究中デアリマス

○中島(彌)委員 「タイ」佛印ノ貿易ハ此ノ營團デ取扱ヒマスカ

○岸國務大臣 入リマス

○中島(彌)委員 此ノ點ニ關シマシテ、地域のニ相當營團ガ制限ヲ受ケテ居ルヤウニ感ズルノデアリマス、ソレカラ次ニ川上君ガ問ハレタ物資ノ問題デアリマスガ、取

扱物資ハ本法デハ勅令ヲ以テ之ヲ定メタル云フコトニナツテ居リマスガ、此ノ物資ハ農林物資ハ全部除外サレマスガ、例ヘバ肥料デアルトカ、硫安デアルトカ、油脂原料デアルトカ、飼料デアルトカ云フヤウナ農林物資ハ、全部除外サレマスガ

○岸國務大臣 全部除外サレル譯デアアリマセヌ、今日農林物資ノ中、先程申シマシタ米麥、木炭、是ハ特別會計ニナリマス、特ニ肥料、飼料ハ取扱ヒカラ除外シテ居リマスガ、其ノ他ノモノハ全部此ノ交易營團デ取扱ヒマス

○中島(彌)委員 油脂原料ハドウデスカ

○岸國務大臣 ソレハ全部扱ヒマス

○中島(彌)委員 肥料ト飼料ダケヲ除外シ、大體米麥、木炭、石油、煙草「アルコー」ル、大體大キナ農林物資ハ除外サレル、商工物資ノ取扱ノ中心ハ鐵、石炭、棉花、螢石、非鐵金屬、輸出ニ付テハ雜貨、綿布ト云フヤウナモノガ大體取扱フ對象トナル、大體斯ウ見テ宜イノデスカ

○岸國務大臣 大體サウ御覽ニナツテ宜イト思ヒマス

○中島(彌)委員 サウシマスト物資ニ付テモ相當制約サレ、地域デモ制約サレテ居ルヤウニ見エマスネ、其ノ次ノ問題ト致シマシテ、何故ニ此ノ營團ヲ必要トスルカ、川上君ニ對シマシテ格差ノ調整ト云フ此ノ問題ガ從來統制會デイカヌ、重要物資管理營團ト云フモノモ統制會ト共ニ相當發達シテ來タト云フケレドモ、是ハ十七年ノ二月ニ出來テ、統制會ハ十七年ノ四月ニ出來タバカリデ、マダ一年經ツテ居ナイ、ソレヲ茲ニ改組シ統合シテ營團ニシテシマハナケレバナラヌト云フ理由ヲ教ヘテ戴キタイ

○岸國務大臣 先刻モ申述べタノデアリマスガ、管理營團トノ關係ハ重要物資管理營團ト云フモノノ仕事ハ、戦力物資ニナルヤウナ重要物資ヲ一元的管理シテ重點方面ニ之ヲ用ヒ、戦力増強ニ直接是ガ供セラレト云フコトヲ計畫的ニ行ハシメル爲ニ、重要物資管理營團ヲ作ツタ譯デアリマス、今日又將來ノ狀況ハ、此ノ重要物資管理營團デスウ云フ目的デ管理スベキ物ハ大東亞共榮圈ヨリ輸入サレテ來ル物ヲ對象トシナケレバ、重要物資管理營團ノ機能ト云フモノハ、殆下最近ノ狀況カラ言フト十分ナ働キガ出來ナイ、國內ノ生産タケデハ、是ハ從來「ストック」ガアツタ譯デ、此ノ「ストック」ハ一時的ナモノデアリマスガ、故ニ、之ヲ一巡管理シテ見ルト、此ノ管理營團ヲ將來ノ活動ヲシテ行クニハ、ドウシテモ交易ト云フモノト結び付カナケレバイケナイ、サウスレバ其ノ交易ノ機能ガ、是ガ發展シテ來ナケレバナナイト云フ點ガ重要物資管理營團ニ於テモ痛感サレテ參ツノタデアリマス、ソレカラ物資交易ノ關係ニ於ケル統制會トノ關係デアリマスガ、是ハ從來複雑ナル統制機構ト云フモノヲ、統制會デ一元の、綜合的ニ統制シテ參ルト云フ作用ヲヤツテ來タノデアリマスケレドモ、統制會ハ申スマデモナク、經濟事業ヲヤツテ居ル譯デアリマス、隨ツテ今日共榮圈內ノ價格調整ノ爲ニハ、統制會以外ニ於キマシテ所謂調整料ノ積立テト云フコトデ、現地ト内地トニ於テ、一定ノ割合ヲ以テ積立テルト云フヤウナ方法デヤツテ來テ居ル譯デアリマス、是ガ非常ニ固定のナヤリ方デアツテ、中々運用ガ實情ニ適セナイ、是ハ長年ト云ツテモ餘リ古イ例ジャアリマセヌガ、

最近殊ニサウ云フコトガ痛切ニ感ゼラレマシテ、支那方面ニ於ケル物價政策ノ實用ノ上カラ云ツテモ適當デナイ、又「タイ」佛印等トノ物資ノ交流カラ云ツテモ望マシクナイト云フコトガ、益々明瞭トナツテ來タノデアリマス、是等ノ關係ニ於ケル物資ノ交流ヲ圓滑ナラシメルト云フコトハ、其ノ緊要性ハ益々重要ニナツテ居リマス、所ガ今ノ統制會デハ十分ヤレナイト云フコトガ明瞭ニナツテ來マシタノデ、此ノ機關ヲ設ケテ是等ノ仕事ヲヤル、斯ウ云フ譯デアリマス

○中島(彌)委員 此ノ法文ノ第二十一條ヲ見マスト「交易營團ハ左ノ業務ヲ行フ、一、物資ノ輸出及輸入竝ニ之ニ伴フ當該物資ノ買入及賣渡、二、重要物資ノ保有、買入及賣渡」トナツテ居ツテ原則トシテ交易營團ト云フモノハ買取輸出スルコトガ原則デアツテ、委託輸出ト云フモノガ從タル行爲ミタイニ見ラレテ居リマスガ、大臣ノ先程ノ御説明ハ買取輸出ガ從デアツテ委託輸出ガ原則ノヤウニ受取レルノデスガ、其ノ點ハ如何デスカ

○岸國務大臣 御質問ノ買取輸出ト委託輸出ト云フコトト、先程私ノ述ベタコトトガビツタリシテナイヤウデアリマスガ、先刻モ申上ゲタ通り、價格差ヲ完全ニ調整スル爲ニハ、一切ノ賣買ノ責任ト云フモノハ交易營團ニ歸スル、其ノ意味ニ於テハ總テ計算上買取輸出ニナルト思フノデアリマス、併シナガラソレハ其ノ危險ヲ一切自分ノ所ニ負フト云フ意味ニ於テ、計算上ノ買取ト云フコトヲ言フナラバ、買取輸出ガ原則ダト思フノデアリマス、併シ實務ノ上カラ言ウテ全部自分ノ方デ集荷シテ輸出スルカ、或ハ出合ノ値段マデ一切自分ノ方デ決メテ

ヤルカ、サウデナクシテ或ル人ニ一定ノ差シ値デ委託スル場合モアリマセウシ、成行キデ委託スル場合モアリマセウケレドモ、委託シテ其ノ責任ノ歸屬ハ、飽クマデ交易營團、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ實務ノ上カラ行キマシテ成べく委託ナリ其ノ他ノ自分デ一切買取ツテ、自分ノ手足デ集荷シ輸出スルト云フ仕事ヲスルノデナイ、斯ウ云フ意味ニ於テ申上ゲタノデアリマス

○中島(彌)委員 第二十一條ヲ見マスト「交易營團ハ左ノ業務ヲ行フ、一、物資ノ輸出及輸入竝ニ之ニ伴フ當該物資ノ買入及賣渡」トナツテ居リマシテ、如何ニモ交易營團ガ全面的ニ買取輸出ヲヤルヤウニ見エルノデス、是デハ大臣ノ答辯セラレタヤウナコトガ湧イテ來ナイ、僅カニ此ノ委託輸出ノ場合ニ付キマシテハ、第二十一條ニ契約ニ依リ法人其ノ他ノ團體ヲシテ前條第一項ノ業務ノ一部ヲ取扱ハシムルコトヲ得ルト書イテアツテ、是ニ於テ委託輸出ガ現ハレテ居ルヤウニ見エル、大臣ノ御言葉デハ計算上ノ問題ガ全體的ノ「プール」ヘ入レテシマツテ、價格差ヲ調整スルト云フ意味デアルケレドモ、事實ニ於テハサウハ取レナイ、是ガ私ハ非常ニ疑問ニスル所デ、交易營團自體ガ經濟行爲ヲヤルト云フヤウニ見エルノデス、川上君ニ言ハレタ答辯ガ一寸分ラナイ所ガアリマスガ

○岸國務大臣 二十二條ノ關係ハ、實ハ是ハ調整機關ノ問題デアリマシテ、先程川上君ノ質問ニ答ヘマシタ通り調整機關ハ成べく理想トシテハ此ノ交易營團ニ皆吸收シテシマフ、併シナガラ現在ノ狀況カラ言ツテソレガ全部ヤルト云フ事柄ハ適當デナイト認メラレルカラシテ、二十二條デ其ノ仕

事ヲ調整機關ノ方ヘ一部ヤラセル、ソレハ飽クマデ交易營團ト調整機關トノ關係ニ於テハ、原則トシテハ交易營團ニ集中スル、併シ一部二十二條デ調整機關ニモヤラセル、是ガ建前デアリマス、ソレデ今御質問ノ問題及ビ川上君ニ答ヘマシタ貿易業者トノ關係ハ要スルニ二十一條ノ仕事ヲ如何ニシテヤルカト云フヤル方法、輸入ナリ輸出ナリ、或ハソレノ買入、賣渡ト云フコトヲドウ云フ風ニシテヤルカト云フ方法ノ問題デアリマス、其ノ方法ノ問題ニ關シテハ所謂直營ト言ヒマスガ、交易營團ガ一カラ十マデ悉クヤツテシマフト云フヤリ方ハ、運用ノ方法トシテ寧ろ例外的ニ考ヘテ、實際ハ今ノ業者ヲ活用スル意味ニ於テ、委託或ハ實務ヲ擔當セシメルト云フヤウナ方法ニ依ツテヤツテ、自分デ一カラ十マデ仕事ハ全部自分ノ手足デヤルト云フ考ヘデナイト云フ意味ニ於テ申上ゲタノデアリマス

○中島(彌)委員 サウシマスト交易ノ主體ハ即チ損益計算ノ危險及ビ負擔ハ、交易營團ソレ自身ガヤツテ、實務ニ付テハ當業者ヲ使ツテヤラシテ宜イノデスカ、換言スレバ當業者ガ「コミッション・マーチャント」ニナルト考ヘテ宜イノデスカ

○岸國務大臣 左様デゴザイマス

○中島(彌)委員 サウシマスト全體トシテ考ヘレバ、今ハ統制會ガ一ツノ經濟行爲ヲシテナイガ、此ノ營團ハ重要物資管理營團ト統制會ト一緒ニナツテ統制ト云フ事務ト經濟行爲ヲヤルト云フノデ、二ツヤルコトニナリマスガ

○岸國務大臣 左様デゴザイマス

○中島(彌)委員 統制會ガ經濟行爲ヲヤルコトニ付テ、理念上カラドウ云フヤウニ御

考ヘニナツテ居ルノデセウカ、統制會ガ經濟行為ヲヤル、例ヘバ今マデ商工省ノ作ツタ統制會ハ鐵鋼統制會ヲ初メトシテ、色々ノ統制會ガ出來テ居ルケレドモ、統制ダケノ仕事ヲヤツテ經濟行為ヲヤツテナイ、現内閣ガ出來テ以來統制會ヲシテ經濟行為ヲヤラシムルモノガ現ニ成立シツツアル、農林省ノ方デハ帝國水產株式會社、是ハ統制ト經濟行為ト兩方ヤツテ居ル、サウシテ茲ニ此ノ營團ガ出來マシテ、統制ト經濟行為ヲヤルコトニナル、換言スレバ商工省管下ニ於テハ統制會ガ經濟行為ニ乗出シテ來タノハ是ガ初メテアル、サウシマス根本ハ斯ウ云フ所ニアルノデハナイカト考ヘル、經濟行為ヲヤツテ居ナケレバ下部團體ガ言フコトヲ聽カヌ、統制シニクイ、今ノ統制會ダケノ仕事デハ下部團體ガ言フコトヲ聽カナイ、何カ握ツテ居ラナケレバナラスト云フコトニ、現在ノ統制會ノ缺陷ガ出來テ居ルノデハナイデスカ

○岸國務大臣 統制會ニ一般的ニ經濟行為ヲヤラスカヤサヌカト云フ問題ニ關シマシテハ、私ハ現在ノ所原則トシテハ統制會ハ經濟行為ヲヤラヌガ宜イト思ヒマス、ソレハ何カノ機會ニ御答ヘヨシタノデアリマスガ、統制會ノ機構ヲ出來ルダケ簡素ナ形デヤツテ行クト云フ意味ニ於テ、一般統制會ニ於キマシテハ之ヲヤラナイ方ガ適當ダト思ヒマス、併シ統制會トハ全然同ジデハアリマセヌガ、中小商工業トノ關係ニ於テ統制組合ト云フモノヲ商工組合法案デヤツテ居リマスガ、統制組合ハ統制ト經濟行為ヲ併セ行フコトニシテ居リマス、農林關係ノ——是ハ農林大臣カラ十分聞カナクテハ分リマセヌガ、私ノ想像シテ居ル所ニ依レバ農林

關係ノ事業、或ハ中小商工業ノ部門ニ於キマシテハ、統制ト經濟行為ヲ併セテヤル事柄ガ最モ適當デアル、斯ウ思ハレル、ソレカラ私ノ方ノ鐵鋼業其ノ他ノ部門ニ付キマシテハ、統制ト經濟行為ヲヤルト云フコトハ、其ノ必要ガナイ、寧ロ經濟行為ヲヤル必要ガアルナラバ、統制會ノ下部機構トシテサウ云フモノヲ使ツテ行ツタラ宜イ、今アリマス鐵鋼統制株式會社ミタヤウナモノガ經濟行為ヲヤル、是ガ統制會ノ「メンバー」デアリ、下部機構デアルト云フコトデ適當デアルト思フ、唯貿易ノ實情ニ於キマシテハ、貿易ト云フモノニ付テハ經濟行為ト統制トヲ一緒ニヤツタ方ガ宜イト云フコトヲ、私ハ貿易ノ本質カラ論ズル譯デハナイノデアリマス、先程申シテ居リマス通り交易營團ハ戰時中ノ一ツノ施設デアル、戰時下ニ於ケル今日ノ狀況ハ、大東亞共榮圈ニ於ケル物價ノ差ト云フモノハ、物資ノ交流ノ非常ナ阻害ニナツテ居ル、所ガ是ガ阻害ヲシテ居ルト、戰爭モヤレナケレバ、國內ニ於テ國民ノ生活必需品モ確保出來ナイシ、又共榮圈內ニ於ケル治安ナリ、或ハ今後ノ開發ノ基礎デアル所ノ物資モ出テ行カナイト云フ虞ガアリマスノデ、之ヲ最モ明確ニ國家ノ計畫ニ從ツテ、計畫通りヤラセル爲ニハ從來ノ統制會ガアリ、又サウ云フ唯經濟行為ダケヤルモノヲ別ニ作ツテヤツテ行クト云フト、ソレハ旨ク行カナイ、ドウシテモ統制運營ノ一元的ニヤル經濟行為モ併セテヤル所ノ機構ニスル必要ガアルト云フノデ、此ノ交易營團ヲ設ケタノデアリマス、此ノ現實ノ迫ラレテ居ル必要ヲ解決スルノ此ノ方法ガ一番良イノダ、隨テ何モ戰後マデ此ノ形式デヤツテ行クノダト

云フヤウナコトヲ、今日マデ考ヘテ居ナイト云フコトヲ先程申述ベタノモソコニアルノデアリマス

○中島(彌)委員 私ハ統制會ニ經濟行為ヲヤラセルト云フコトハ現實上考ヘテ居ナイ、此ノ交易營團ニ限ツテ現實ノ必要カラ例外的ニ認メテヤツテ行ク、斯ウ考ヘテ宜シイデスカソレカラ其ノ次ノ問題トシマシテ、交易營團ニ對シマシテ將來活動ガ出來ルヤウニナリマス爲ニハ、相當ノ商工省ノ持ツテ居ル權限ヲ委讓シテヤラナケレバナラスト思フノデス、他ノ統制會ニハ權限委讓ノ問題ガ喧シクナツテ相當委讓シテ居ルノデスガ、ソレニ付キマシテハドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居リマスカ

○岸國務大臣 從來貿易上アリマシタ色々ナ統制ノ規則其ノ他ノ何ガ、今後ノ何カラ申シマス、交易營團ガ出來マス、非常ニ違ツテ來ルノデアリマシテ、或ハ是等ノ統制規則ノ中ニ必要ナモノガ隨分出テ來ル、是等ハ整理シテシマツタ方ガ宜イト思フノデアリマス、少シク例ハ惡イノデアリマスケレドモ、交易營團ト云フモノハ政府ノ方針ト一致シテ、一ツノ交易ト云フ事柄ヲ自分ノ責任デヤル、謂ハバ大キナ交易省ト云フヤウナモノガ出來タヤウナ狀況ニナルト思フノデアリマス、民間ノ何ガ一切之ニ協力シテ居ル何ガ出來タト云フヤウナモノデアリマシテ、統制會ニ吾々ガ權限ヲ委讓シタト云フノトハ趣キヲ異ニスルト思ヒマス、ソレデ權限委讓ノ問題ハ、交易營團ニ權限ヲ委讓スルト云フコトハ今考ヘテ居リマセヌ

ル、滿洲モ其ノ通り、何十倍、何百倍ニナツテ來ルカモ知レヌ、ソコデ本營團ノ特別會計ヲ設ケマシテ爲替調整特別會計ガアル、是デ輸入ノ差損ヲ見テヤル、斯ウナツテ居ル、ソレニ付キマシテ資本金ガ三億デ、政府拂込ガ二億五千萬圓、民間ガ五千萬圓ニナツテ居リマスガ、是デ十分ヤレマスカ、近頃物價ガドン／＼高クナツテ來マスカラ其ノ差損ガウシト大キクナツテ來ルダラウト思ヒマス、ソレカラ本年ノ四億五千萬圓ダケノ豫算ニハ是ハ見テアルノデアリマスルガ、是デ此ノ營團自體ノ活動ガ出來ルカ出來ヌカト云フコトガ大キナ問題、ソレガ配當四分ニ制限シテ、四分マデハ政府ガ配當ヲ見テヤル、四分以上ニナツタラ、利益ガアレバ皆政府ニ返セ、損モ掛ケナイガ、儲ケモサセヌ、斯ウ云フ風ニ解釋シテ宜イノデスナ、此ノ營團ハ政府ノ出資ガ二億五千萬圓ニナツテ居ルガ、民間ハ五千萬圓程度ノ出資拂込ヲサセテ四分ノ配當——公債ノ利廻ト餘リ違ハヌ、殆ド同ジ位ノ配當デ民間ノ出資ガ得ラレルヤ否ヤ、得ラレル豫定見込ガオアリニナルノデアリマセウカ、政府ノ配當ハ待ツテヤル、後デ出來ルヤウニナツテカラヤツタラ宜イト云フヤウニ法文ニハ書イテアリマスガ、此ノ四分ト押ヘテ理由ハ何處ニアリマスガ、四分マデハ政府デ保證シテヤルガ、四分以上ハ儲ケサセナイ、配當ヲサセナイト云フコトノ必要ハ何處ニアリマスガ、其ノ四分ト限ツタ理由、ソレカラ營團自體ガ是デ働イテ動イテ行ケマセウカ、併シ損ハ政府ガ見テヤル、儲ケハサセヌト云フコトニナツテ居リマスカラ、活動ハ極メテ鈍イ、創意ト才能ト、工夫トヲ止メテシマフヤウナ實體デハナカラウカ、

私ハソレヲ心配シテ居ル、斯ウ云フ點ニ付
キマシテ大臣ハドウ御考ヘニナリマス、
營團ノ實體、其ノ運營ノ組織カラ考ヘテ行
ツテ、十分ニ是ガ——此ノ營團ノ理念デア
ル自由主義的、個人主義的ナル多數決ノ支
配ヲ排撃スルカ、全體主義的國家主義的
思想ヲ背景トシテ衆議院總裁ノ運營ヲヤル
トカ云フヤウナ使命ヲ、營團ハ持つテ生レ
テ來タモノデアリマスガ、由來貿易業ハ自
由主義經濟思想ガ最モ強イ、尤モ是ハ無理
モナイ、多年ノ間自由經濟バカリデ育ツテ來
タ人デアリマス、現在アナタ方ガ執ラレ
テ居ル所ノ全體主義的、衆議院總裁の公益優
先ト云フ點ニ付テハ、非常ニ缺ケテ居ル點
ガアルト私ハ思フ、此ノ貿易業者ヲ此處ニ
澤山集メテ來テ、一ツノ營團ヲ作ツテ、今
言ツタヤウナ配當ノ少イ組織ト役員ノ給料、
總裁、副總裁、理事等ノ報酬ハドノ位ニス
ルノカ知りマセスガ、是デ旨ク動イテ行ツ
テ、アナタ方ノ考ヘラレテ居リマス衆議
院總裁、公益優先ヲチャント是デヤラレ得マ
セウカ、是デ以テ……

○岸國務大臣 交易營團ノ資本ノ關係ハ大
體之ヲ基礎ニ置イテ、ソレカラ舉リマス所
ノ公債デ政府ハ出資スル積リデアリマスガ、
其ノ利子デ以テ大體交易營團ノ事務費、其
ノ他ノ經費ヲ償フノニ必要ナ所ヲ狙ヒマシ
テ、一應三億圓トシタノデアリマス、民間
出資ニ付キマシテハ、成ルベク民間が出資
サレコトヲ吾々ハ希望スルノデアリマス
ガ、事ノ性質ト申シマス、今日ノ交易ノ
狀況ヲ見マス、大體戰時中ノ見透シカ
ラ申シマシテ、此ノ交易營團ハ儲カラナイ
ノデアリマス、即チ物ノ高い地域カラ相當
大量ノ物資ヲ持つテ來テ、サウシテ安イ値

段デ國內ニ賣ラナケレバナラス、ソレカラ
國內ノ安イ物資ヲ集メテ——是ハ高く賣レ
ル譯デアリマスガ、其ノ數量ハ、ドウシテ
モ向フカラ輸入スル物資ノ方ガ多クテ、コチ
ラカラ出ス物資ガ遺憾ナガラ少ナイト云フ
コトガ、其榮團内ニ於ケル戰時中ノ大體ノ物
資交流ノ見透シガラウト思フノデアリマス、サ
ウシマスト大體營團ガ儲ケルト云フ事柄ハ考
ヘラレナイノデアリマス、併シハ國營ノ考ヘ方
デモナク、或ハ民間ノ人ガ之ニ參畫スルト
云フ事柄ニ付テハ、出來ルダケ多數ノ人ガ
參畫シテ、サウシテ交易營團ノ仕事ト云フ
モノニ對シテ關心ヲ持チ、熱意ヲ持タセル
ト云フ意味ニ於テ、民間ノ出資ヲ成ルベク
多く見テヤル、所ガ今申シマスヤウナ狀況
デアリマスノデ、此ノ損ト云フモノハ必ズ
シモ交易營團ノ、所謂從來ノ貿易業者ノ見
地カラ云フト、商賣ガ拙イ爲ニ損ガ行クト
云フ譯デモナイノデ、要スルニ東亞共榮團
内ニ於ケル價格政策ノ問題、國家的要請ニ
應ジテノ物資交流ト云フコトカラ來テ居ル
モノデアリマス、是ハ國家ガ一切其ノ
損ハ背負フ、斯ウ云フ建前ヲシマス、儲
ケタ場合ニハ何ボ儲ケテモ宜シイノダ、ソレ
ハ勝手ニ配當シテ宜シイト云フコトハ是ハ
公正ノ觀念ガ許サナイ、而モ民間カラ今言フ
ヤウナ意味ニ於テ出資スルトスト、或
ル程度ノ配當ト云フモノヲ保證シナイ限リ
ニ於テハ出來ナイ、併シ其ノ配當ハ今申シ
マシタヤウナ性格カラ見テ、出來ルダケ低
イ所ニ置カナイト適當デナイト云フコトカ
ラ、四分ト云フ所ニ決マツタ譯デアリマス、
唯サウ云フコトカラ見テ、交易營團ト云フ
モノガ果シテ十分ニ、自由ノ民間ノ創意工
夫ヲ働カシテ、敏活ナル、而モ積極的ナル

行動ガ出來ルカドウカト云フ意味ノ御懸念
デアリマス、御説ノヤウニ從來ノ貿易ト云
フモノハ、是ハ國際關係ニアツテ非常ナ熾
烈ナル競爭ト、凡ユル人智經驗ヲ盡シテ、
其ノ間デ物ヲ賣ツテ來、サウシテ他ノ市場
ヲ獲得シテ行クト云フ事柄ハ、正ニ其ノ通
リデアツタノデアリマス、併シナガラ其ノ
關係ハ、既ニココ數年來サウ云フ狀況ハ段
段ナクナツテ、「アメリカ」ノ經濟斷交以
來、サウ云フ性格ヲ持つタ國際間ノ物資ノ
交流ト云フコトハ、實ハナクナツタノデス、
東亞共榮團内ニ於ケル狀況ハドウカト申シ
マス、支那事變發生以來、大體國ガ物資
交流ノ物計計畫ト云フモノヲ定メテ、サウ
シテ一定ノ物價政策ニ基イテ行ツテ來タ、
所ガソレガ非常ニ不完全デアツタ爲ニ、或
ハ此ノ間ニ於テ國家ガ意圖シテ居ナイヤウ
ナ貿易業者ノ活動モ、亦大イニヤル餘地ガ
從來アツタノデアリマス、併シナガラソレ
ハ決シテ國家ガ意圖シテ居ツタノデハナイ
ノデ、サウ云フ所ヲ段々ト統制シテ參リマ
シテ今日ニ來テ居ルノデアリマス、既ニ
貿易ノ本質ト云フモノハ、今日ニ於テハ變
ツテ居ル譯デアリマシテ、恐ラク相當資格
ノアル貿易業者ハ、誰モ以前ノヤウナヤリ
方デ以テ、東亞共榮團内ニ於テ所謂自由ナ
手腕ヲ揮ハウト云フコトハ、今日期待シテ居
ル所ノ者ハ恐ラクナイト私ハ思ヒマス、此
ノ點ハ十分諒解ガ行ツテ居ルト思フノデア
リマス、寧ろ交易營團ノ活動ト云フ問題ニ
關シマス、從來ノ貿易業者ノ頭デ以テ、
アノヤリ方デ活動シヨウトスト、是非
常ナ自由ナモノデアリマス、最
近ノ交易事情ト云フモノニ認識ヲ持つテ居
ル交易者、又其ノ方面ノ知識經驗者ト云

フモノガ之ニ入ツテ來テ、十分新シイ情勢ニ
應ジテノ自分達ノ知識經驗ヲ活カスト云フ
點ニ於テハ、私ハ遺憾ナカラウト思ヒマス、
唯其ノ點ニ關シテハ先程モ川上君モ心配サ
レテ居ルヤウニ、交易ニ何等關係ノナイ役
人デアルトカ、或ハサウ云フ經驗ノチイ方
面ノ人ガニココニ來ルト、十分活動ガ出來
ナイト云フ問題デアリマス、是ハ恐ラク人
事ノ問題デ十分考ヘテ行ケバ目的ハ達セラ
レル、斯ウ思ツテ居リマス

○中島(彌)委員 全般ノ民間出資ニ對シテ
四分ノ配當ヲ熱意ヲ持タサウトシテモ、熱
意ハ持マセス、却テ民間ノ方ハヤメテシ
マツテ、資本金全體ノ三億圓ヲ政府出資ニ
シテ、重要物資管理營團ト同ジヤウニヤツテ、
徹底的ナ統制機關ニシテシマツタラドウデ
ス、是レ自體ガドウモ生煮エノヤウデ、熱情
ヲ持タヌ、私共モ計畫經濟デヤツテ居ル貿
易ガ、自由經濟時代ノヤウニ貿易業者ニ手
腕ヲ揮ハスト云フコトハ期待シマセス、ソレ
ハアナタノ御教ヘヲ受ケナクテモ能ク分ツ
テ居リマス、併シナガラ民間ニ五千萬圓位持
タシテ四分位配當シテ、熱意ヲ持つト云フヤ
ウナコトモ考ヘナイ、是ハヤハリ國家管理
デナイゾト云フコトノ一ツノ言ヒ譯デナイ
ノデスカ、ソレニ一寸民間ニ甘イ餌ヲ嘗メサ
シテヤルト云フ所ニ一ツノ穴ヲ明ケテアルノデア
ルガ、此ノ際思切ツテ國家管理デヤツタラ
ドウデス、五千萬圓ダケ四分配當シテ、是
デヤレト云フコトデハ熱意ハ持マセス、此
ノ點カラ考ヘルト、是ハ國家管理ノ體ノ上
ニ衣ヲ著テ居ルノデハナイデセウカ、衣ヲ
脱イデシマツテ鎧ヲ出シテ、堂々ト覆面ヲ
取ツタラドウデス、一寸民間資本ニ手ヲ附
ケテ居ルト云フコトガ分ラナイ、組織全體

カラ見れば、全部はハ國營組織ニナツテ居ル、ソレガ惡イト云フノデハナイ、今ノ統制經濟ノ下ニ於テハドン／＼ヤツタラ宜イト思フ、ダガ不徹底ナリ方ヲヤラヌヤウニ、煮エ切ラヌ所ガアルカラ私共ハ消化シ切レナイ、其ノ點ニ付キマシテ大臣ノ御所見ヲ伺ヒマス

○岸國務大臣 民間ノ之ニ對スル參畫ニ付キマシテハ、實ハ此ノ案ノ立案ニ際シマシテ、私共統制會其ノ他貿易ニ關係ヲ持ツテ居ル人々ノ意向等モ十分參酌シタノデアリマス、其ノ際ハハリ民間出資ニ付キマシテハ或ル程度ノ出資ヲシタイト云フ熱意ガ業界ニモアルノデアリマス、併シ其ノ金額ニ付キマシテハ私共五千萬圓ニ實ハ制限スル意思五千萬圓トシテ居ル譯デナクシテ、モウ少シ多ク持ツテ貫ヒタイト云フ積リデ居ツタノデアリマスガ、御話ノ通り先程申シタヤウナ見透シノ下ニ於テ、果シテ澤山ノ民間出資ガ期待出來ルカドウカト云フ點モ考ヘテ、大體五千萬圓程度ナラ民間ノ方モ持チタイト云フ希望ガアリ、其ノ希望ヲ容レルノガ、此ノ位ノ額ナラ大體引受ケルダラウト云フ點ヲ睨合ヘセテ、實ハ五千萬圓ニシタノデアリマス、熱意ト申シマシタノモ、今御話ノ通り、他ノ株式會社ヤ其ノ他ノ組織ニ於テ出資シタ人々ノ持ツ熱意ト同様熱意ヲ、實ハ期待シテモ居ラナイノデアリマス、併シ是ハ全然自分達ニ關係ノナイ機構デアルト云フノト、ヤハリ出資ヲ以テソレニ參畫シテ居ル、又其ノ出資ヲサレテ居ル以上ハ色々參畫ノ方法モアル、實質上ノ參畫ノ方法モ出テ來ルト云フコトニ依ツテ持ツ一般ノ感じト云フモノハ私ハ違フト思ヒマス、決シテ單ニ鑑ヲ隱ス爲ノ

衣ヲ著テ居ルト云フ趣旨デハ毛頭ナイノデアリマス

○中島(彌)委員 大シタ熱意モ希望モ與ヘナイガ、振り放スマデモナイト云フ御話、何カ俗語ニデモアリサウナ感じガスル、ドウモハツキリシテ居ナイノデ、ソコガ一寸呑込メナカツタノデスガ、大體熱意モ、百度ノ熱意ノ所ガ五十度ノ熱意位デアルコトガ分リマシタ

〔委員長退席、野田委員長代理着席〕

其ノ次ニハ爲替交易調整特別會計ト云フモノガ、本年ノ歳出ハ五億五千八百萬圓ニ上ツテ居リマスガ、此ノ特別會計ノ内容ニ付テ聽キタイノデスケレドモ、商工省ノ方デハ事務ガ違フカラ一寸難カシイカモ知レマセヌカラ、是ハ大臣ニ問ヒマセヌ、コデ大局ノ問題トシマシテ、支那ノ物價ハ段々高クナツテ來マス、ドン／＼支那ノ惡性インフレーションノ體形ガ整ヒ、滿洲又相當高クナツテ來テ居ル、東亞共榮圈ニ於キマシテモ、物資ガ少クナツテ金ガ多クナルコトハ、是ハ戰爭スルカラニハ當然ノコトデアアル、支那ノ如キハ極端ニ行キツツアル、ソレヲ今年ハ五億五千八百萬ノ支出デアリマスガ、向フカラドン／＼取ラナケレバイカヌ、ソレデナケレバ戰爭ハ出來ナイ、取ルニ付テハ此ノ歳出ガウント殖エテ行ク、換言スレバ支那ノ惡性インフレーションノ日本ニ感染スル一ツノ源泉ト見テモ宜イ、パチルスノ一ツノ保衛作用ヲシテ居ル、餘程是ハ考ヘテ行カナケレバナラヌソレカラ時間ガアリマセヌカラ先ヘ進メマスガ爲替交易調整特別會計トノ關係ニ付キマシテ、先程言ハレタヤウニ國庫ノ負擔ヲ無限ニ増加シナイヤウナ、サウシテ物

資ヲ巧ク取ツテ行クヤウナ方法ヲ考ヘルコトガ大事デス、物資ヲウント取ラウト思ツタラ國庫負擔ヲ増ス、モウ一ツハ營團ノ運營ヲシテ居ル人ガ放漫ナ經營ヲヤツテ行ク、ヤルト物資ガドン／＼入ツテ來ルカモ知レマセヌガ、國庫負擔ガ多クナル、國庫ノ負擔ヲ澤山掛ケナケレバ物資ガ取レナイ、是ハ非常ニ難カシイ所デアリマスガ、此ノ調和點ニ對シマシテ商工省ハドウ云フ御考ヘデアリマスガ

○岸國務大臣 御話ノ通り其ノ點ハ一番難カシイ重要ナ問題デアルト思フノデアリマス、戰力増強ノ意味カラ申シマシテ、ドウシテモ今後コチラニ輸入シナケレバナラヌ物資ノ數量ハ非常ニ殖エテ來ル、而モ今ノヤウナ價格差ガアル以上ハ國家ノ財政的負擔ハ益々増大スル、此ノ間ドウ云フ風ニ調整シテ行カト云フ事柄ハ、一面戰爭ノ段階ガ要求スル所ノ物資ニ對スル要求ノ度合ト、國家財政負擔ノ一般財政ノ見地ト此ノ兩方ヲ睨ミ合ヘテ之ヲ調整シテ行ク以外ニハ、今日ノ所方法ガナカラウト思ヒマス、併シ將來長イ目デ見ルト、斯ウ云フ狀況ガ望マシクナイ事柄デアアルコトハ言フヲ俟タナイノデアリマスシテ、非常ニ難カシイコトデアリマスケレドモ、ヤハリ現地ニ於ケル物價政策ヲ確立シテ、此ノ物價ノ昂騰ヲ抑ヘテ行クニ付テノ適切ナル措置ガ講ゼラレナケレバナラヌ、ソレカラ同時ニ今度ハ國內ニ於ケル今日ノ狀況ニ於テハ、色々輸出サレル所ノ大部分ハ、所謂平和産業ト稱セラレテ居ル所ノモノハ、非常ニ強度ノ規制ヲ加ヘラレテ居ルケレドモ、情勢ノ許シマスル限りヤハリ其ノ方面ニ於ケル生産ヲ殖ヤシテ、サウシテ是等ノ地域ニ物ヲ出シテ行

ク、物ヲ殖ヤシテ行ク、此ノ二ツノ方向ヲ取ルコトニ依リマシテ、兩方トモ非常ニ困難ナ仕事デアリマスケレドモ、此ノ問題ヲ解決シテ行クコトニ凡ユル努力ヲ集中シナケレバナラヌト思ツテ居リマス

○中島(彌)委員 現地ニ於ケル物價ノ統制ト云フコトハ支那ニ於テハ非常ニ難カシイコトデアアルガ、鐵ヤ石炭ノヤウニ生産ノ場所ガ決マツテ居ルモノハ、是ハ一ツノ統制ノ方法ガ付キハシマセヌカ、ソレカラ棉花ノ小麥其ノ他到ル處ニ撒布シテ居ルモノハ非常ニ統制ガ難カシイ、此ノ二ツニ分ケテ考ヘテ見ルト、自ラソコニ途モアルシ、又此ノ特別會計ニ於キマシテ私最後ニ御質問申上ゲタイノハ、此ノ交易營團ガ第一條ニモアリマスヤウナ工合ニ、國家經濟總力ノ増強ニ資スルト云フコトヲ謳ツテアリマスガ此ノ度鐵、石炭、飛行機、造船、非鐵金屬ト云フ五大産業ノ増産ニ主力ヲ置イテ、是等ニ對シテハ政府ハ資金、資材、勞力、動力ニ付キマシテ重點配給ヲ行ヒ、内地ノ生産増強ニ努力スルコトハ此ノ議會ヲ通ジテ非常ニ明瞭ニナツタ、ガ此ノ五大産業ノ原料ハ外地又ハ圓「ブロック」圈内、殊ニ鐵、石炭ノ如キハ支那滿洲カラ來ルモノガ非常ニ多イ、其ノ確保ハ非常ニ重大問題デアアル、ソコデ、此ノ資金、資材、勞力等ニ付キマシテ、超重點主義デ行クバカリデナシニ、此ノ交易ニ於キマシテ交易營團ヲ作ツタガ爲ニ、此ノ五大産業ニ付キマシテ特ニ重點的ニ交易ヲ取扱フト云フ御考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマセウカ

○岸國務大臣 交易ノ基礎トナリマスル計畫ハ屢、申述ベテ居リマスヤウニ、我が國ノ物動計畫其ノ他之ニ關聯シテノ一連ノ計畫

ニ依ツテ決マル譯デアリマス、ドウ云フ物ヲ輸入スルカト云フ問題ハ物動計畫ニ依ツテ定メラレル譯デアリマス、此ノ物動計畫ノ策案ニ付キマシテハ、言フマデモナク五大産業ノ生産増強ニ凡ユルモノヲ集中スルト云フコトヲ基礎ニ立テラレル譯デアリマスカラ、自然東亞共榮圈ヨリ我が國ニ輸入スル物資トシテ、五大産業ノ生産増強ニ必要ナル物資ト云フモノガ、最優先的ニ最モ重點ヲ置イテ輸入計畫ガ立テラレルト云フコトハ當然デアリマス、隨テ交易營團ハ其ノ計畫ヲ實施スルモノトシテ、サウ云フ物資ニ付テ特ニ重大ナカヲ用ヒル、斯ウ云フコトニナル譯デアリマス

○中島(彌)委員 此ノ五大産業ニ重點ヲ置イテヤラレルト致シマスナラバ、第一點トシテ支那、滿洲ニ於テ鑛石トカ、鐵類等ノ買取ニ付キマシテ、從前ノ方法ヨリモ何カ特別ニ御考慮シテ居ル點ガアルデアリマセウカ、詰リ鑛石ヲ持ツテ來ルヨリモ鐵ヲ持ツテ來タ方ガ船腹モ簡略ニナルシ、ソレカラ取扱モ便宜ニナル、斯ウ云フ意味カラ致シマシテ、現地ノ適所ニ小型熔鑛爐ヲ作ルトカ、其ノ他何等カ物資ヲコツチニ持ツテ來ル上ニ於テ、現地ニ於テ策スベキ點ガアラウト思ヒマスガ、其ノ點ニ付テノ御政策ヲ承リタイト思ヒマス

○岸國務大臣 今日此ノ五大産業ニ必要ナル原材料等ヲ輸入スル場合ニ於キマシテ、最モ隘路トナツテ居ルノハ御承知ノ通り船舶ノ輸送力ニアル譯デアリマス、隨テ其ノ輸送力ヲ出來ルダケ緩和スル、ソレニ對スル負擔ヲ輕減スルト云フコトハ當然執ラナケレバナラヌノデアリマス、御指摘ノ如ク鐵鑛石ト石炭ト云フモノヲ併セテ持ツテ來

ルヨリ、現地ニ於テ製鐵シテ、鉄鐵ナリ或ハ鋼塊トシテ持ツテ來ルト云フコトハ、正ニ望マシイコトデアリマス、是ハ過去ニ於キマシテ、既ニ滿洲ノ本溪湖及ビ鞍山等ノ生産力擴充ト云フモノモ、内地ニ對スル寄與ヲ考ヘテ、非常ナ増産計畫ガ立テラレテ居リマシテ、最近ノ狀況ハ非常ニ對日供給ト云フモノガ圓滑ニ行ツテ居ル、是等ノ製鐵所カラ鉄鐵ナリ或ハ鋼塊ノ形ニ於テ日本ニ持ツテ來ル、是ハ輸送力ヲ緩和スル方法デアリマス、更ニ過般來屢、説明サレテ居ル小型熔鑛爐ノ建設ノ問題ニ付キマシテモ、殆ド其ノ大部ヲ支那、滿洲、或ハ朝鮮ト云フ所ニ建設スル計畫ニナツテ居リマシテ、鑛石、石炭等ガアリマス原地デ鉄鐵ニシテ、サウシテ之ヲ輸送スル、今日政府ガ立テテ居ル小型熔鑛爐ノ建設ノ計畫ハ、殆ンド大部ガ此ノ大陸ニ建設スルコトニナツテ居リマシテ、今後ニ於テモ凡ユル五大産業ニ必要ナ資源ノ確保ニ關シマシテハ、海上輸送力ノ負擔ヲ成ベク輕減スルト云フ方策ノ下ニ之ヲ進メテ來タノデアリマス、唯申スマデモナイコトデアリマスケレドモ、是ノ建設ヲサウ云フコトニスレバ非常ニ都合ガ好イケレドモ、大陸ニ於ケル其ノ事業ノ建設ニ非常ナ長イ期間ヲ、要スル場合ハ、ソレガ出來ナイト云フコトハ言フヲ俟タナイノデアリマス、此ノ期間ノ點ト睨ミ合セテ御趣旨ノ如ク極力政府デヤツテ居リマス

○中島(彌)委員 時間ガ來マシタカラ是デ終リマス

○野田委員長代理 時間ガ十二時ヲ大分過ぎマシタガ、マダ大臣ニ御質問ノ方ガアリマスレバ、僅カ十分カ十五分大臣ニ御願ヒシテヤリマスガ、ドナタカアリマスカ――

ナイヤウデゴザイマスネ

○安田委員 十分ヤソコラデハ困リマスカ……

○野田委員長代理 ソレデハ大臣午後モ御出席ニナルヤウデスカラ、本日ハ本會議ニ豫算案ガ上程セラレテ居リマスノデ、本委員會ハ豫算案終了後續開スルコトニ致シマス、大體二時半頃ノ豫定ガサウデアリマスカラ、ソレマデ暫時休憩致シマス

午後零時十七分休憩

午後二時五十分開議

○野田委員長代理 休憩前ニ引續キ開會致シマス、大臣ニ對スル質問ガ殘ツテ居リマスガ、大臣モマダ御見エニナラヌシ、大臣ニ對スル質問者モ御見エニナリセスカラ、大臣以外ノ政府委員ニ對スル質問ヲ續ケマス――川上君

○川上(胤)委員 局長ニ御伺ヒ致シマスルガ、先程營團ノ取扱ヒ物資ニ付キマシテノ御話ノ結果、是ハ專賣法ニ依ルモノト特別會計ニ依ルモノトハ、除外スルコトガ明カトナツタ譯デスガ、私共ノ考ヘデハ假令專賣法ニ依ルモノトシマシテモ、又特別會計ニ依ルモノトシマシタ所デ、内地ト外地トノ交易ハ營團ガヤリマシテ、外地ヨリ内地ニ輸入スル所ノ輸送、竝ニ内地ニ於ケル通關手續、所謂稅關ノ手續ヲ完了シテ陸揚後マデハ交易營團ガヤルノガ當然デアアル、斯ウ考ヘルノデアリマス、陸揚後ハ又大藏省ナリ或ハ農林省ガヤラレテ宜カラウ、唯是程重要ナル物資ノ米トカ、鹽トカ、或ハ木炭トカ、或ハ肥料トカ、煙草トカヲ除外サレコトハ、營團設立ノ上ニ於キマシテ、其ノ意味ヲ沒却シナイカト云フコトヲ憂ヘ

テ居ル譯デアリマス、サウ云フ方法ヲ執ラレマシテハ如何デゴザイマスカ、御伺ヒシマス

○山口(審)政府委員 成ベク一般ノ、廣ク各種ノ物資ニ互ツテ交易營團ガ一纏メヤルト云フコトガ、實ハ考ヘ方ト致シマシテハ、同様ノ趣旨デ考ヘテ行キタイト思ツテ居ルノデアリマスガ、ソレノ現在統制ノ見地カラ見マシテ、サウ云フ特殊ノ專賣ノ方式、或ハ物資別特別會計ノ方式デ、一應十分ニ其ノ目的ヲ達シテ運行サレテ居リマスル點ト、ソレカラモウ一ツハ、差當リ最モ強ク營團ノ方式ニ依リマシテ、綜合的ニ一元的ニヤツテ行クト云フ其ノ品物ノ分野ハ、サウ云フモノ以外ノ物ノ現狀ガ、ドウシテモ此ノ儘デハイカヌ、斯ウ云フ所カラ實情ガ出發シテ居リマスルノデ、其ノ二點併セ考ヘマシテ、先ツ差當リ物資別特別會計ノアル物、及ビ專賣物資等ハ一應除外シテ行ツテ左程差支ヘハナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、唯御話ノヤウニ、現實ノ例ヘバ鹽ノ輸入ニ付キマシテ、其ノ輸入ニ當ツテノ實際ノ取扱ニ當ル仕事ハ、是ハ營團トシテ色々關係方面ト打合セテ致シマシテ、其ノ取扱者トシテ、其ノ分野ニ於テ營團ガ其ノ品物ヲ取扱フト云フコトハ、必ズシモ不可能デアリマセヌ

〔野田委員長代理退席、委員長着席〕詰リ一ツノ貿易商社ト云フ立場ノ如クニ、營團ガ其ノ品物ヲ扱フ、但シ其ノ爲ニ專賣物資ト云フ制度ガナクナルトカ、或ハ物資別特別會計ガナクナルトカト云フ意味デナク、サウ云フ意味ニ於テハ活躍スルコトモ不可能デアリマセヌノデ、物ニ依リマシテハサウ云フ意味ニ於テ、關係方面ト交渉

ヲヤツテ行ク積リデアリマス

○川上(胤)委員 分リマシタ、ソレカラ、營團ノ資本金ニ付キマシテハ、本法案デハ營團ノ資本金ヲ三億圓トシマシテ、内五千萬圓ハ民間ガ出資スルコトニナツテ居リマス、今同營團ニ吸收サレル所ノ貿易統制會並ニ重要物資管理營團、此ノ中デ貿易統制會ハ實際ニ於テ仕事ヲシテ居リマセスガ、重要物資管理營團ハ事實ニ於テ自分ガ物ヲ買入レテ、ストックシテ居ル、又他ニ之ヲ販賣シテ居ルト云フ仕事ヲシテ居リマスノデ、其ノ二千萬圓ハ有效ニ活躍シテ居ル譯デアリマス、所ガ五千萬圓ノ民間出資中其ノ二千萬圓ヲ控除シマス、残りハ僅々三千万圓ニナル譯デアリマス、先程商工大臣ハ、民間デ消化出來ルカドウカ分ラヌカラ五千万圓ノ少額ニシヨウ、斯ウ云フ御説デアリマスルガ、實際ハ三千万圓モナイヤウニナル譯デアリマス、果シテ此ノ民間ノ貿易業者ハ三千万圓トカ五千万圓ノ少額ノ金デスカラ消化出來ルヤ否ヤト云フ御考ヘヲ、事實ニ於テ御當局ハ持ツテ居ラレマス、私ハ大イニ是ハ實情ト違フト考ヘルノデアリマス、其ノ點ニ付テモウ一應伺ヒタイ

○山口(喬)政府委員 只今ノ御話ハ一寸違ツテ居ルノデアリマス、重要物資管理營團ノ二千万圓ハ、ヤハリ是ハ全額國ノ出資デゴザイマスカラ、今度三億ノ中ノ二億五千万圓ノ政府出資ノ方ノ一部ヲナス譯デアリマス、民間出資ハヤハリ五千万圓デアリマス、ヤハリ御話ノヤウニ、五千万圓ト云フ程度ニシタ點ニ付キマシテハ、色々關係方面ノ意向等モ徴シタノデアリマシテ、一億ハドウモ無理ダト云フ風ナコトデアリマシテ、五千万圓ニ致シタ譯デアリマス

○川上(胤)委員 ソコデ、民間ノ持分ノ五千万圓、之ヲ凡ル貿易業者ニ分配スルコトハ、聊カ其ノ技術ニ於キマシテ困難トモ考ヘマスルガ、ドウシテモ大商社ニ是ガ固マル、斯ウ云フ風ナ懸念ヲ持ツテ居リマス、勿論當局ヨリ一般ノ貿易業者ニ御勸メニナツテ、サウシテ公平ニ之ヲ分配スルト云フコトハ望マシイノデスガ、是モ實際ノ技術ガ旨ク行カドウカト云フコトヲ懸念セラレマス、サウスルト大商社ニ大金額ヲ握ラレルトスルト、ソコニ五千万圓中ノ大出資者ガヤハリ此ノ營團ヲ左右スル所ノ重要ナル椅子ニ坐ルノデハナイカト云フコトモ、當然之ニ附隨スルト考ヘマスルガ、之ニ對スル局長ノ御意見ハ如何デスカ

○山口(喬)政府委員 民間出資ヲ認メマスル根本的ナ趣旨ニ鑑ミマシテ、成ベク廣ク貿易關係商社デ持ツテ戴ク、斯ウ云フコトガ狙ヒデアリマス、隨テ一定ノ基準デ各調整機關或ハ其ノ他ノ機關ヲ通ジマシテ、關係方面ニ適當ナ方法デ持ツテ貰フト云フヤウナ方法ヲ進メテ行キタイト思ツテ居リマス、ソコデ先ヅ一口百圓トシマシテ、ソレ以外ノ何等ノ別段ノ制限ヲ設ケナイ、例ヘバ假ニ實績ニ依リマシテ一應考ヘルト云フ場合ニハ、御話ノヤウニ唯アリノ儘デアリマス、大商社ガ非常ニ大キナ實績ヲ持ツト云フコトニ依ツテ、ソコニ偏在スルコトガ起ル可能性ガアリマスノデ、一應假ニ實績デ基準ヲ決メル場合ニ於テモ、大キナ實績ニ行ク程、持數ヲ遞減サセルト云フヤウナ方法等ヲ併セテ考ヘマシテ、成ベク廣ク關係貿易業商社ニ散ラバツテ行クヤウニシタイト考ヘテ居リマスソレカラ第二ニ若シ偏在スル場合ニドウカト云フ御話デアリマ

スガ、先ヅサウ云フ偏在ハ成ベク避ケルト云フ方法ヲ考ヘテヤリマスガ、元來出資ハ、例ヘバ株式會社ニ於ケル株主總會デ株主權ヲ行使スル、斯ウ云フコトガアリマセスノデ、出資シテ唯配當ヲ受取ル、是ダケデアリマスノデ、根本的ニサウ云フ問題ハ先ヅナイ譯デアリマス

○川上(胤)委員 先刻大臣ニ質問シマシテ中止シマシタガ、ソレハ營團ノ運營ニ當リマシテ、是ハ營團ニ參畫スル所ノ參與ト云ヒマス、或ハ評議員ト云ヒマス、是等ヲ御設ケニナル考ヘハオアリデスカ、是等モ亦設置サレルトシマシタナラバ、當然ソコニ起ル問題ハ、參與ナリ、評議員ナリノ選ビ方デアリマス、從來ノ各方面ニ於ケル所ノサウ云フ機關ノ振當ハ、大體官廳ノ人ガ半數以上居ラレルヤウニ見受ケラレマスガ、私達トシマシテハ其ノ業界ニ最モ熟練セル所ノ知識經驗アル人ヲ糾合シマシテ、其ノ最高度ノ能率ヲ發揮サシテ、初メテ營團ノ運營上合理的デアル、斯ウ考ヘマスガ局長ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○山口(喬)政府委員 評議員ノ選ビ方デアリマスガ、是ハ營團ノ業務運營ニ付キマシテ、實際ノ業務運營ガ實情ニ合フヤウニト、斯ウ云フ趣旨デアリマスノデ、隨テ交易ノ仕事ニ實際經驗ノアル方カラ選ブト云フコトガ、第一段ノ重要ナ點ダラウト思ツテ居リマス、隨テサウ云フ方面カラ結局最モ適當ナ人ヲ選ブ、尙ホ地域的其ノ他ノ點等モ考慮致シマシテ選バナケレバナラスト思ツテ居リマス、ソレカラモウ一ツハ交易事業ヲ實際運營シマスルニハ、今日ノ情勢トシマシテハ官廳ノ關係等モ相當アル、現地ノ關係デハ大東亞省トカ、或ハ船ノ關係デハ遞信

省ト云フ風ニ、比較的關係官廳ノ方面モ多イ性質ヲ持ツテ居リマスノデ、サウ云フ意味ニ於キマシテハ必要ナル限度ニ於キマシテ、官廳方面カラモ或ル程度評議員ヲ選ブト云フコトハ、是ハ避ケ難イト思ヒマス、要ハサウ云フモノモ併セマシテ、結局實務運營上ノ色々意見ヲ聽ク場合ニ適當トスル實際ノ經驗家ヲ選ブト云フコトガ狙ヒデアルト存ジマス

○川上(胤)委員 又同ジク運營問題デアリマスガ、支那、滿洲、關東州方面トノ貿易ハ、大阪ガ國內ニ於ケル中樞デアリマシテ、特殊工業ヲ除キマシタ所ノ一般ノ生産品ハ、大部分ガ大阪ニ於テ供給サレテ居リマス、現在ノ數字ハ約三千名ノ者ガ昨年度ニ於キマシテ千六百六十社ニ、商工省ノ整備要綱ニ依ツテ整備サレマシタ、又第三部門ニ致シマシテモ七百七社ノ中デ、大阪ハ二百五十三社、神戸ハ百三十四社合計三百八十七社デアリマシテ、全體ノ貿易業者ノ半數以上ハ、阪神ニ在シテ居リマス、隨テ今後ノ營團運營ニ當リマシテハ、東京ノ本部中心デハアリマセウガ、是等ノ情勢ニ鑑ミテ、大阪ニ支所ヲ設置サレル御考ヘアリマス、如何デアリマスカ

○山口(喬)政府委員 御話ノ通り關西、殊ニ大阪、神戸デアリマスガ、我が國ノ交易事情カラ見マシテ非常ニ重要ナル地點デアルノデアリマシテ、相當強力ナ支部ト云フヤウナモノヲ置キマシテ、其處或ル程度仕事ガ左右ニ片付クヤウナ有能ナ人ヲ配スル、斯ウ云フヤウナ考ヘヲ持ツテ居リマス

○川上(胤)委員 先程私一寸質問ヲ拔カレマシタガ、是ハ大臣デモ局長デモドラデモ御説ヲ承リタイト思ヒマス、去ル二十八

日ノ本會議ニ於キマシテ、大藏大臣ハ營團ノ運營上物資交易ニ際シテ生ズル一切ノ差損差益ハ、國家ノ收支トシテ爲替交易調整特別會計ニ之ヲ歸屬セシメテ、其ノ收支デ綜合經理スルト言ハレテ居リマス、勿論商工大臣モ是ト同ジ御意見ト考ヘマスガ、私共ノ考ヘマスニハ、既ニ貿易統制會ガアリマシテ、又他ノ方面ニ於テ重要物資管理營團ガアル、ソコデ貿易統制會ハ實際ニ於テ商賣ヲシテ居リマセスガ、重要物資管理營團ノ方ハ商賣ヲシテ、損夫ヲ補足スルダケノ餘裕ヲ持チ、又ソレヲ目的トシ居リマス、隨テ外地ノ方ヘ註文スル場合ニハ、重要物資管理營團ヨリ貿易統制會ノ方ニ指示シマシテ、サウシテ交易ハ現在ノ貿易統制會ガヤリ、其ノ品物ノ保有竝ニ之ニ對スル爲替ノ差損差益ニ付テハ、重要物資管理營團ガ之ヲヤリマシテ、サウシテ今回ノ爲替交易調整特別會計ニ依ツテ處理サレタラ十分デアルト考ヘルノデスガ、其ノ點ハ如何ニ御考ヘデアリマスカ

○岸國務大臣 交易營團ヲ設ケマシタ趣旨ニ付キマシテハ、先刻モ御答ヘ申上ゲタノデアリマスガ、要スルニ今日統制會ヤ、或ハソレヲ持ツテ參リマスルノニ下部機構トシテ色々調整機關ガアリ、更ニ物ヲ保管シテ行クト云フノニハ管理營團ガアリ、復雜ナ機構ニナツテ居リマシテ、現在ニ於キマシテモ勿論物資ノ交流ガ行ハレテ居ルノデアリマスカラ、現在ノ機關デ絕對出來ナイト云フモノノデハナイノデアリマスクレドモ、是ガ實際ノ運用ニ當ツテ見マスルト、非常ニ複雑デアルト云フコトト、更ニ最モ大キナ理由ハ所謂差損差益ニ付テノ取扱ト云フモノガ、現在ハ各種調整機關ト現地ノ

機關トノ間ニ於ケル調整料ノ積立ト云フヤウナ方法デ差損ノ一部ヲ補填スル、更ニ其ノ上ニ國家ノ財政ノナ方法デ之ヲ補ツテ行クト云フヤリ方ガヤラレテ居ルノデアリマスガ、今後ハ此ノ交易營團ガ一本ニナツテ、其ノ差損差益ト云フモノハ、輸出入ノ形ニ於テ全額ヲ一應交易營團ガ納メテ、サウシテ此ノ收支ヲ明確ナラシメル爲ニ設置サレテ居ル特別會計ニ差益ハ入レ、又差損ハ特別會計カラ貰ヒ、之ヲ一括綜合シテ經理スルト云フ建前ニナツテ居ル次第デアリマシテ、ヤハリ此ノ交易營團ニ依リマシテ一元ノニサウ云フ仕事ヲ行ツテ行クト云フコトガ、最モ敏速デアリ、且ツ明確ニ其ノ差損差益ヲ取ツテ行クト云フ上ニ於テ、最モ都合ガ好イト考ヘテ居リマス

○川上(胤)委員 大臣ニ對スル質問ハ是デ終リマス

○本暮委員長 他ノ委員ノ方デ大臣ニ對スル御質疑ハアリマセヌカ

○森川委員 今ノ川上君ノ質問ニ關聯シテ御尋ネシタイノデスガ、構ヒマセヌカ

○本暮委員長 御許シ致シマス

○森川委員 明日大藏大臣ニ質問シタイト思フノデアリマスガ、商工大臣トシテノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス、元來交易營團ハ何故ニ特別會計ニシナケレバナラナカツタカト云フ問題デゴザイマス、是ハ色々ナ考ヘ方モアラウト思ヒマスガ、過日ノ大藏大臣ノ議場ニ於ケル辯明等ヲ見マシテモ、何モ特別會計ヲ作ラナケレバナラナイ理由ガアルヤウニハ思ヘナイノデアリマス、是ハ特別會計ニセズニ、普通ノ支出ニ於テ差損ダケヲ出セバ宜イト思フノデアリマス、詳細ナルコトハ大藏大臣ニ聽キタイト思ツテ

居リマスガ、商工大臣ノ之ニ對スル御意見ヲ一寸伺ツテ置キタイト思ヒマス

○岸國務大臣 其ノ點ハ過般、大藏大臣カラモ答辯ガアリマシタヤウニ、今日ノ交易營團ノ差損、差益ト云フモノノ性質ヲ考ヘテ見マスルト、從來ノ貿易等カラ生ジタ、利益トカ、或ハ損トカ云フヤウナ性質トハ全然違ツテ居リマシテ、別ニ交易營團ノ商賣ガ拙イカラ損ヲシタ、非常ニソレガ巧イコトヲヤツタカラ利益ガ上ルト云フ性質ノモノデハナクテ、大東亞共榮圈ニ於ケル物資ノ交流ニ關聯シマシテ、各地域ノ色々ナ事情カラ生ジテ居ルノデアリマスガ、兎ニ角相當多額ノ價格差ト云フモノガアリマシテ、此ノ價格差ヲドウスルカト云フ問題ハ、業界ノ人々ノ力ニ依ツテ如何トモシ難イ性質ノモノデアリマシテ、寧ろ國家ノ一ツノ政策トシテ考ヘラレナケレバナラナイ、而モ又物資ノ交流ト云フ事柄ハ、從來ノ貿易ノ場合ノ如ク、決シテ民間業者ノ發意ニ依ツテ賣レルカラ物ヲ持ツテ行ク、儲カルカラ買ツテ來ルト云フ性質ノモノデハナクシテ、一ツノ物動計畫ノ實行トシテ、廣イ意味ニ於ケル戦力ノ増強ノ爲ニ、此ノ物資ノ交流ヲヤル、斯ウ云フ性格デアリマスガ故ニ、損ガ出テ參リマスレバ、國家ガ之ヲ補填シテ行クト云フコトハ當然デアリ、同時ニ益ガ上リマシタ場合ニ於キマシテハ、之ヲ何等カノ形ニ於テ國家ニ歸屬セシムルコトガ適當デアルト考ヘルノデアリマス、然ラバ此ノ差損差益ヲサウ云フ性格ノ下ニヤルノハ結構デアルガ、何モ特別會計ヲ設ケナクモ、今御質問ガアリマシタヤウニ、一般會計カラ差損ガアツタ場合ハ之ヲ補填シタラ宜イノデハナイカ、差益ガアレバハ交易

營團ニ積立テテ置イテ、是デ以テ損ヲ先ヅ第一段ニ補ヒ、尙ホ足りナカツタ國庫カラ出セバ宜イノデハナイカト云フ御考ヘモ、一ツノ方法トシテ考ヘラレルト思フノデアリマス、サウナレバ經理ノ、寧ろ技術的ノ問題ニナルノデアリマスガ、此ノ關係ノ經理ト云フモノヲ一ツ明確ナラシメテ置イテ、サウシテ收支ヲ經理シテ行クト云フ事柄ガ、一般會計ト分ツテ之ヲ明確ニ經理シテ置クコトガ適當デアルト云フ見地カラ特別會計ガ設ケラレテ、是ガ差益ハ一切特別會計ヘ納付シ、差損ガアレバ特別會計カラ其ノ差損ヲ補ツテ貰フ斯ウ云フ經理ハ一般會計カラ獨立シタ會計デ之ヲ經理スルト云フコトガ、如何ニモ計算ヲ明瞭ナラシメル意味ニ於テ適當デアルト云フ見地カラ設ケラレタ譯デアリマス

○森川委員 色々詳シイ疑點ガアルノデゴザイマスガ、是ハ大藏大臣ニ聽キタイト思ヒマスノデ、商工大臣ニ對シテハ是デ打切リマス

○本暮委員長 他ニ交易營團法ニ付キマシテ商工大臣ニ對スル御質疑ハゴザイマセヌデスカ——アリマセヌヤウデスネ、ソレデハ大體交易營團法ニ付キマシテハ、商工大臣ニ對スル質疑ハ此ノ程度デ終ツタモノト認メマス、又明後日デモ何カ重大ナコトデモゴザイマスレバ別デゴザイマスガ、本日ノ所ハ差當リ商工大臣ニ對スル交易營團法案ニ對スル質疑ハ、大體此ノ程度デ終ツタコトニ致シマス、引續キマシテ交易局長ニ對スル質疑ヲ進メテ戴キタイト思ヒマス——川上君

○川上(胤)委員 此ノ大東亞戰爭ガ起ルマデハ佛印ハ「フランス」ノ鎖國政治ニ依リマ

シテ、第三國トノ貿易ヲ好マナカッタノデ
アリマス、隨テ佛印ノ内部ニ産スル所ノ地
下資源ニシマシテモ、地上資源ニシマシテ
モ、餘リ紹介サレテ居ラズ、單ニ米ト「ホン
ダイ」炭位シカ重要ナモノハナカッタヤウ
ニ思ハレデ居リマシタ、今回學術調査部隊
ガ出ラレマシテ大ニ調査セラレタノデ
アリマス、所デ承ハリタイ要點ハ、從來ノ
鎖國政策ヲ改メテ、今度東亞共榮圈内ノ我
ガ日本ト特別ノ日佛通商條約ヲ締結スル
云フコトニナツタノデアリマス、隨テ佛印
ニ對スル總テノ輸入關稅ハ實ニ高率デアリ
マシテ、輸入防遏ノ意味カラ其ノ障壁ヲ高
メテ居リマシタ、又佛印ノ港ヨリ奧地ヘ入
ル所ノ鐵道運賃モ、他ノ國ニ比シマシテハ
相當ニ高ウゴザイマシタ、是等ニ對スルコ
トニ付キマシテ、此ノ日佛通商條約締結ノ
時機ニ鑑ミテ、進ンデ何等カ方策ヲ執リ
ニナリマシタカ、其ノ邊ヲ承リタイト思ヒ
マス

○山口(喬)政府委員 佛印ノ關稅ノ問題デ
アリマス、是ハ最近ノ日佛協定デハ、特ニ
ソレヲ下ゲルト云フヤウナ意味ニ於テノ觸
レ方ハヤツテ居ラスノデアリマス、唯最近從
來ノ本國ニ對スル從屬的ナ關係カラ離脱致
シマシテ、所謂關稅自主權ヲ本國カラ認メ
ラレルト云フヤウナコトニナツテ參リマシ
タノデ、日本トノ關係ニ於キマシテハ、此
ノ關稅障壁ガ物資ノ交流ニ付テ、成ベク支
障ノナイヤウニト云フ趣旨ニ於キマシテ、
關稅ニ色々ノ考慮ガ拂ハレテ居ルノデアリ
マス、例ヘバ大體一般ノ稅率トソレカラ最
低稅率ト二ツニ分ケマシテ、此ノ協定國デ
アル日本ニハ最低稅率——一般ノ稅率ヨリ
モズツト低イ、三分ノ一位ニ該當スル最低

稅率ヲ一般ニ適用スル、ソレカラ更ニ特
ニ日本カラ佛印ガ輸入シマスモノニ付キマ
シテハ、其ノ中デ例ヘバ食料品其ノ他必需
品四十七品目ニ付キマシテハ免稅ヲ致シマ
ス、ソレカラ棉花、雜貨等ニ付キマシテハ、
所謂最低稅率ヲ又或ル程度低減スル、斯ウ
云フ風ナ方法ヲ執ツテ居ルノデアリマス、
又日本ヘノ輸出デアリマスガ、例ヘバ玉蜀
黍、石炭、蓖麻子、亞鉛ト云フヤウナ十四
品目ニ付キマシテハ、輸出稅ヲ免除スル、
サウ云フ風ナ政策ヲ執ツテ居ルノデアリマ
ス、ソレカラ佛印内地ニ於ケル鐵道運賃ノ
コトデアリマスガ、是ハドウモ高イノデハ
ナイカト云フコトデ、特ニ去年ノ末頃カラ、
何カ鐵道運賃ヲドウカスルノデハナイカト
云フヤウナ說ヲ耳ニシタノデアリマス、果
シテサウ云フコトガ向フデドウ云フ風ニ考
ヘテ居ルカドウカト云フコトニ付キマシテ
ハ、マダハツキリシタ所ハ分リセヌマノデ、
實ハ大東亞省ヲ通ジマシテ關係方面ニ照會
中デゴザイマス

○川上(胤)委員 引續イテ佛印ノコトヲ御
聽キシタイノデアリマスガ、農林大臣ハ米
ニ對シテハ昭和十八年度ハ内地米ヲ基準ニ
シテヤル、サウシテ外米ニ成ベク賴ラナイ
ヤウニシタイ、斯ウ云フコトヲ申サレテ居
リマシタ、私ハ大東亞共榮圈内ノオ互ヒノ
生産ヲ擴充スル上ニ於キマシテ、佛印トカ「タ
イ」方面ノ現在出來テ居ル米、是ハマダ獎勵
スレバソレ以上ニ出來マス米ヲ日本ニ輸入
スルト云フ從來ノ方針ヲ抛ツテ、幾分タリト
モ少クスルト云フコトハイカヌト考ヘマス、
ソレハ日本ガ買ウテヤラナケレバ仕方ガナ
イ、單ニ佛印「タイ」ノミニ於テ全部消化ハ出
來ヌノデアリマス、ソコデ御伺ヒシタイノハ、

此ノ昭和十八年度ハ昨年ト同様ニ米、玉蜀
黍ノ輸入ヲナサルノデアリマスガ、或ハ農
林大臣ガ片言ヲ洩ラサレマシタル如ク、幾
分デモ減少サレル方針デアリマスガ、ソレ
ヲ承リタイノデアリマス

○山口(喬)政府委員 御話ノ點ハ、食糧營
團ヲ通ジマシテノ我ガ國ノ食糧政策ノ運營
ノ問題デアリマス、實ハ詳細私ノ方デ存ジ
テ居リマセヌ、唯最近ノ日佛印ノ物資交流
ニ付キマシテ相當サウ云フ食糧モアツタト
思ヒマスガ、其ノ程度デゴザイマシテ、若
シ必要デアレバ農林省關係ノ政府委員カラ
御説明ヲ申上ゲルヤウニ致シタイト思ヒマ
ス

○小暮委員長 川上サンニ申上ゲマスガ、
今ノ問題ハヤハリ食糧政策ノコトデスカラ、
明後日ノ委員會デ農林省ノ方ニ來テ載キマ
シテ、其ノ時ニ御質問ナスツタ方ガ宜イト
思ヒマス

○川上(胤)委員 大體懇切ナ御答辯ガアリ
マシタノデ、私ノ質問ハ是デ打切りマス

○本暮委員長 商工省ノ政府委員ニ對スル
御質問ノ方ハ森川君ガ見エヌヤウデスガ、
他ニアリマシタラ便宜此ノ際御許シ致シ
マス——質問ノ通告ノ方モ今一寸御見エニ
ナラヌヤウナ工合デスカラ、次會ニ質問ヲ
繼續スルコトニシテ本日ハ此ノ程度デ散會
致シマス

午後三時三十一分散會

昭和十八年二月十七日印刷

昭和十八年二月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局